

令和5年度
広島県子供の生活に関する実態調査
(東広島市民抜粋)結果報告書

令和 6 年 3 月

東広島市

《目次》

1. 回答者種別	1
学校種別コード(SA).....	1
学校区分(SA).....	1
経済状況(SA).....	2
2. 小学生・中学生集計	3
問1 性別(SA).....	3
問2 学校授業以外の勉強(MA)	3
問3 授業以外の勉強時間(SA)	4
問4 成績(SA).....	5
問5 授業がわからないこと(SA).....	5
問6-1 授業がわからなくなった時期(小学生)(SA).....	6
問6-2 授業がわからなくなった時期(中学生)(SA).....	6
問7 希望進学先(SA).....	7
問8 進学先の理由(MA).....	8
問9 クラブ等の参加(SA).....	9
問10 参加していない理由(MA).....	9
問11 週の食事の頻度(SA).....	10
問12 いつも同じ時間に寝ているか(SA).....	11
問13 相談できる人(MA).....	11
問14 生活満足度(数量).....	12
問15 それぞれについてどう思うか(各 SA).....	13
問16 コロナ前とコロナ期間で変わったと思うこと(各 SA)	15
問17 コロナ期間中と現在で変わったと思うこと(SA).....	17
問18 次の中でいままでにあったこと(SA).....	19
問19 利用したことがある場所(SA).....	20
問20 利用してどんな変化があったか(MA).....	21
問21 ヤングケアラー聞いたことあるか(SA).....	22
問22 ヤングケアラーに当てはまるか(SA)	22
問23 あなたが世話をしている人(MA)	23
問24 特に力を入れてほしいこと(MA)	24

3. 保護者集計 25

問1 回答者の子どもとの関係(SA).....	25
問2 住まい(SA).....	25
問3a) 構成人数 祖母(SA).....	25
問3b) 構成人数 祖父(SA).....	26
問3c) 構成人数 母(SA).....	26
問3d) 構成人数 父(SA).....	26
問3e) 構成人数 姉・兄(SA).....	27
問3f) 構成人数 妹・弟(SA).....	27
問3g) 構成人数 その他(SA).....	27
問3h) 構成人数 合計(SA).....	28
問4-1 母親の年齢(数量).....	28
問4-2 父親の年齢(数量).....	29
問5 単身赴任中(MA).....	29
問6 親の婚姻状況(SA).....	30
問6変換 世帯状況(MA).....	30
問7 養育費(SA).....	30
問8 日本語以外の言語使用(SA).....	31
問9a) 母親の学歴(SA).....	31
問9b) 父親の学歴(SA).....	32
問 10a) 母親の就労状況(SA).....	33
問 10b) 父親の就労状況(SA).....	33
問 11a) 母親の働いていない理由(SA).....	34
問 11b) 父親の働いていない理由(SA).....	34
問 12 0～2 歳の教育保育施設(SA).....	34
問 13 3～5 歳の教育保育施設(SA).....	35
問 14 お子さんとの関わり方に次のことがどれくらいあてはまるか(各 SA).....	35
問 15 次のようなことをどの程度しているか(SA).....	36
問 16 子どもの進学(SA).....	37
問 17 進路の理由(MA).....	38
問 18a) 子育てに関する相談できる人(SA).....	39
問 18a)-1 それは誰(MA).....	39
問 18b) 重要な事柄の相談できる人(SA).....	39
問 18b)-1 それは誰(MA).....	40

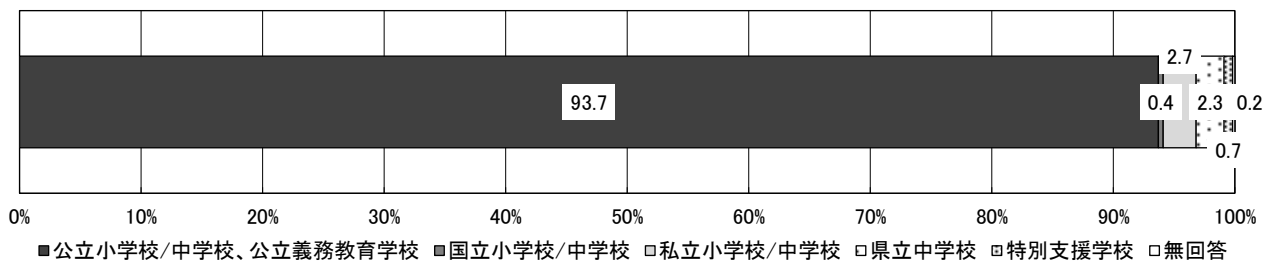
問 18c) お金の援助できる人(SA)	40
問 18c)-1 それは誰(MA)	41
問 19 暮らしの状況(SA)	41
問 20 世帯年収(SA)	42
問 21 過去1年間にお金が無くて食料が買えなかったこと(SA)	42
問 22 過去1年間にお金が無くて衣服が買えなかったこと(SA)	43
問 23 料金未払いになったこと(MA)	44
問 24 次のことについてこの1か月間のあなたの気持ち(各 SA)	45
問 25 生活満足度(数量)	46
問 26 コロナ前とコロナ期間で変わったと思うこと(各 SA)	47
問 27 コロナ期間中と現在で変わったと思うこと(SA)	48
問 28 次の支援制度を利用したことがあるか(各 SA)	49
問 28-1 利用したことがない場合の理由(SA)	50
問 29 特に力を入れてほしいこと(MA)	51

1. 回答者種別

学校種別コード (SA)

「公立小学校/中学校、公立義務教育学校」が 93.7% で突出しています。

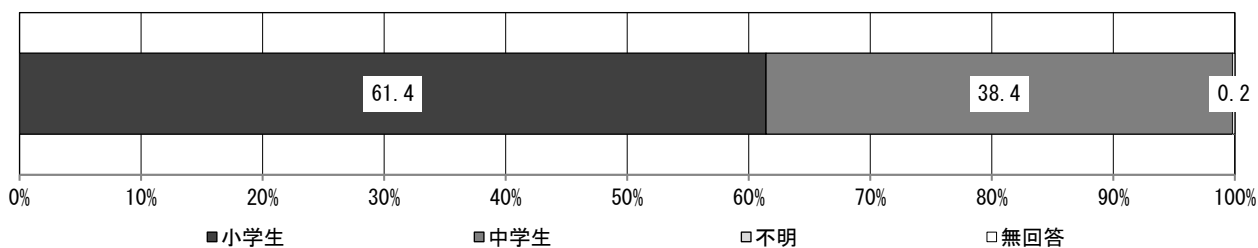
(SA) n=1,093



学校区分 (SA)

「小学生」が 61.4% を占めています。

(SA) n=1,093



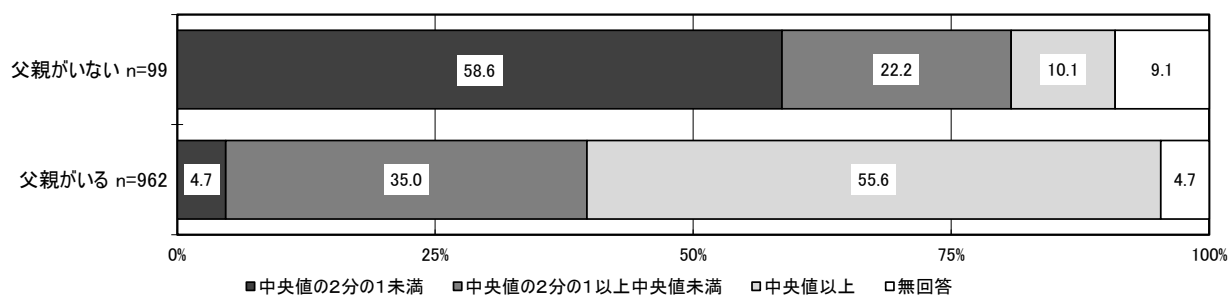
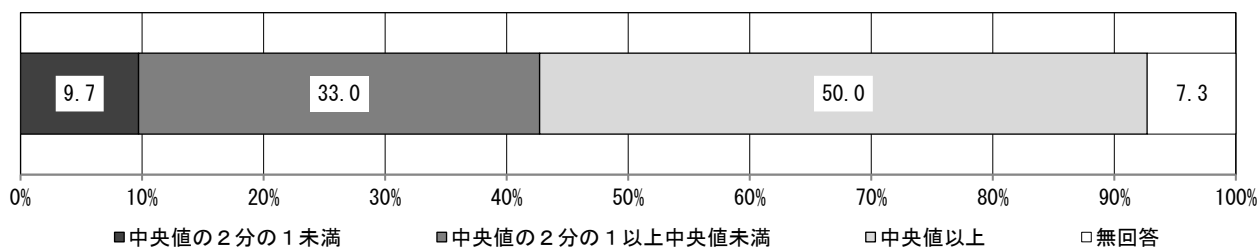
経済状況 (SA)

世帯の年間収入を同居家族の人数の情報も踏まえ、等価世帯収入とし、その中央値の半分を貧困線として定義しています。

「中央値以上」が 50.0%を占めています。

父親の有無によって、経済状況に大きな差がみられます。

(SA) n=1,093

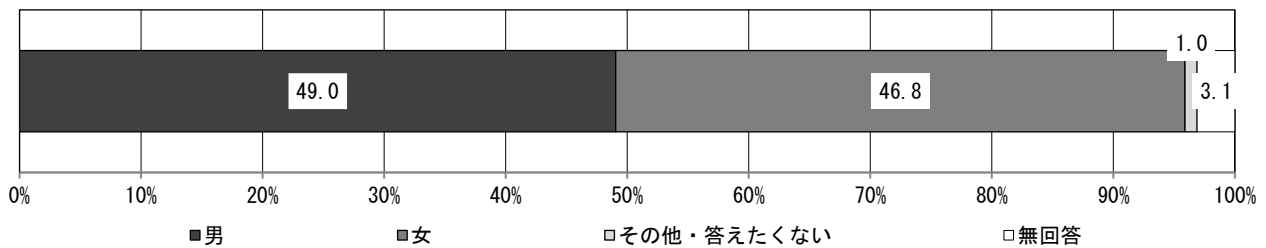


2. 小学生・中学生集計

問1 性別 (SA)

「男」が49.0%で最も高く、次いで「女」が46.8%となっています。

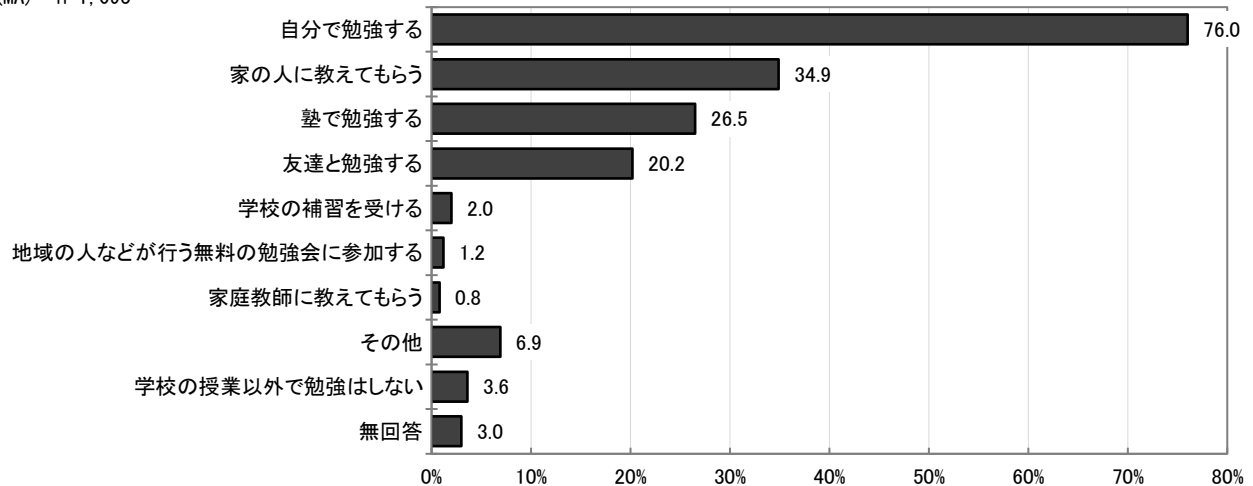
(SA) n=1,093



問2 学校授業以外の勉強 (MA)

「自分で勉強する」が76.0%で突出しています。「家の人に教えてもらう」が34.9%、「塾で勉強する」が26.5%が続いています。

(MA) n=1,093

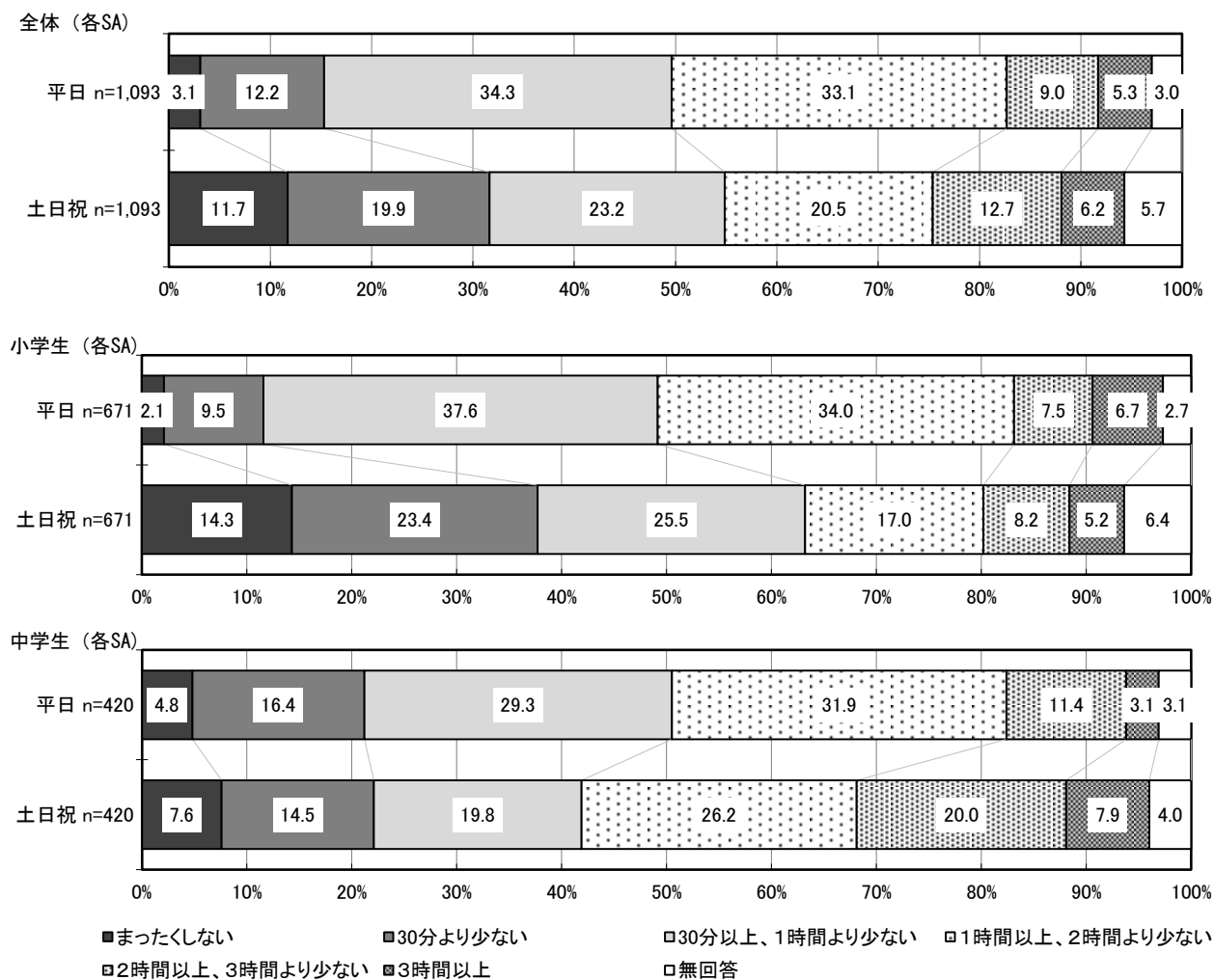


問3 授業以外の勉強時間(SA)

“平日”では「30分以上、1時間より少ない」が34.3%、「1時間以上、2時間より少ない」が33.1%で群を抜いて高くなっています。「30分より少ない」が12.2%で続いています。

“土日祝”では「30分以上、1時間より少ない」が23.2%で最も高くなっています。次いで「1時間以上、2時間より少ない」が20.5%、「30分より少ない」が19.9%で続いています。

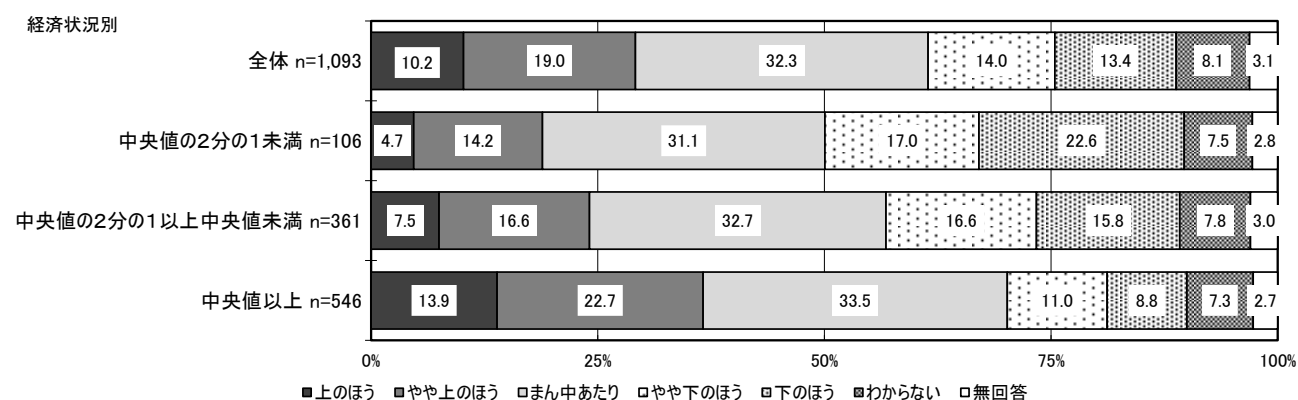
“小学生”に比べて“中学生”の勉強時間が長い傾向がみられます。



問4 成績(SA)

「まん中あたり」が 32.3%で突出しています。「やや上のほう」が 19.0%、「やや下のほう」が 14.0%が続いています。

経済状況によって成績に差がみられます。

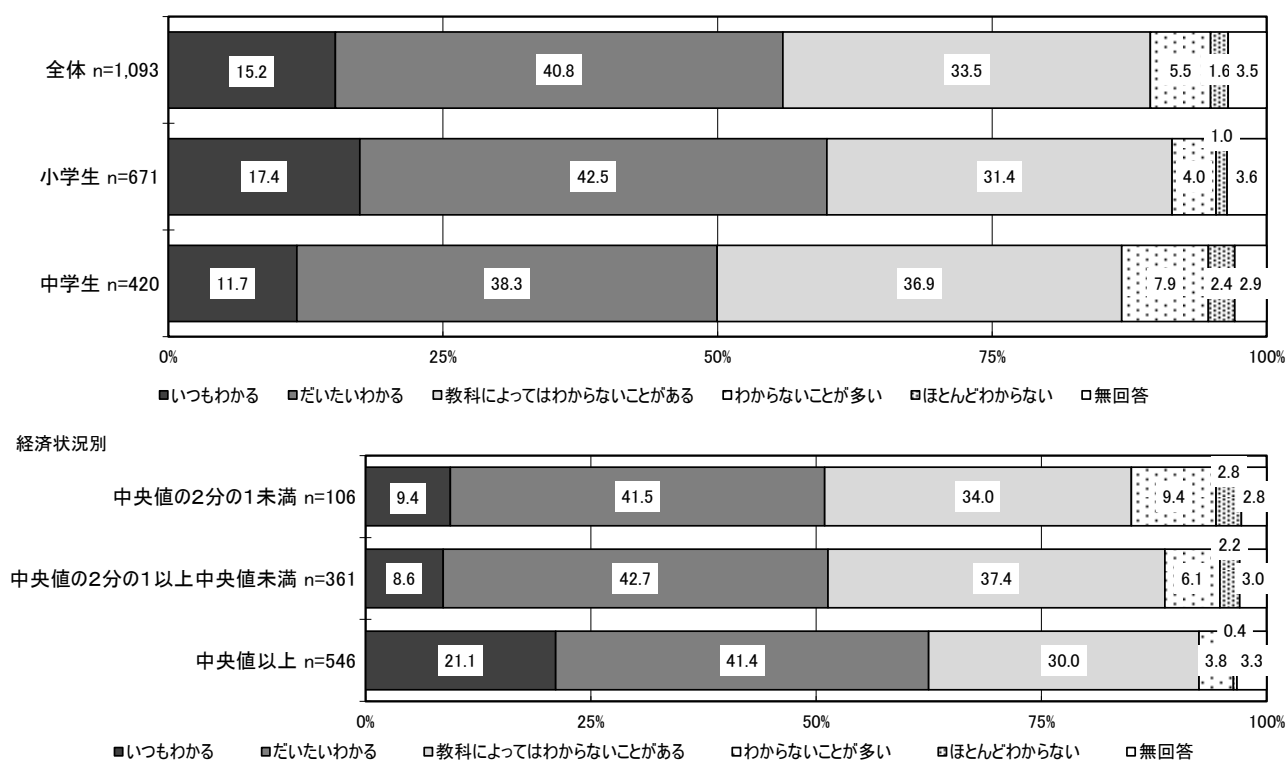


問5 授業がわからないこと(SA)

「だいたいわかる」が 40.8%で最も高くなっています。次いで「教科によってはわからないことがある」が 33.5%、「いつもわかる」が 15.2%が続いています。

“小学生”に比べて“中学生”はわからないことが多くなっています。

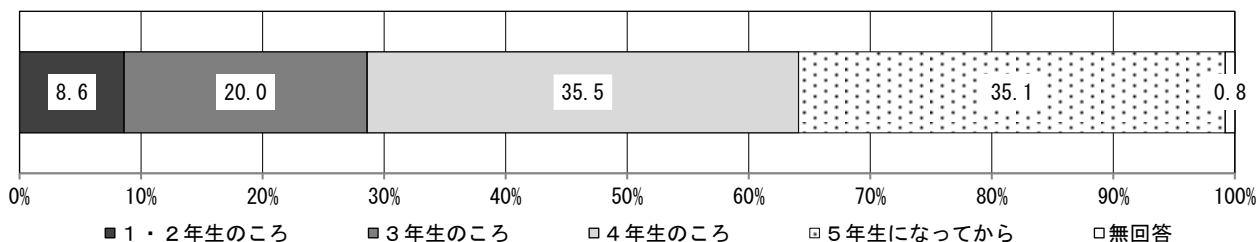
“中央値以上”ではわかることが多くなっています。



問6-1 授業がわからなくなった時期（小学生）（SA）

「4年生のころ」が35.5%で最も高く、次いで「5年生になってから」が35.1%、「3年生のころ」が20.0%で続いています。

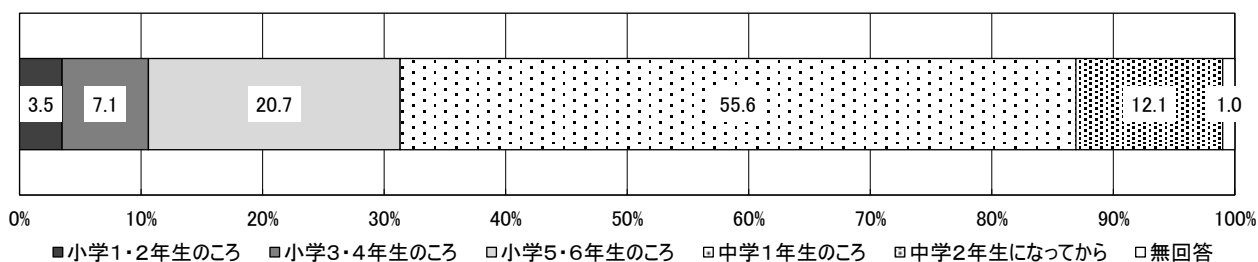
（SA） n=245



問6-2 授業がわからなくなった時期（中学生）（SA）

「中学1年生のころ」が55.6%で突出しています。「小学5・6年生のころ」が20.7%、「中学2年生になってから」が12.1%で続いています。

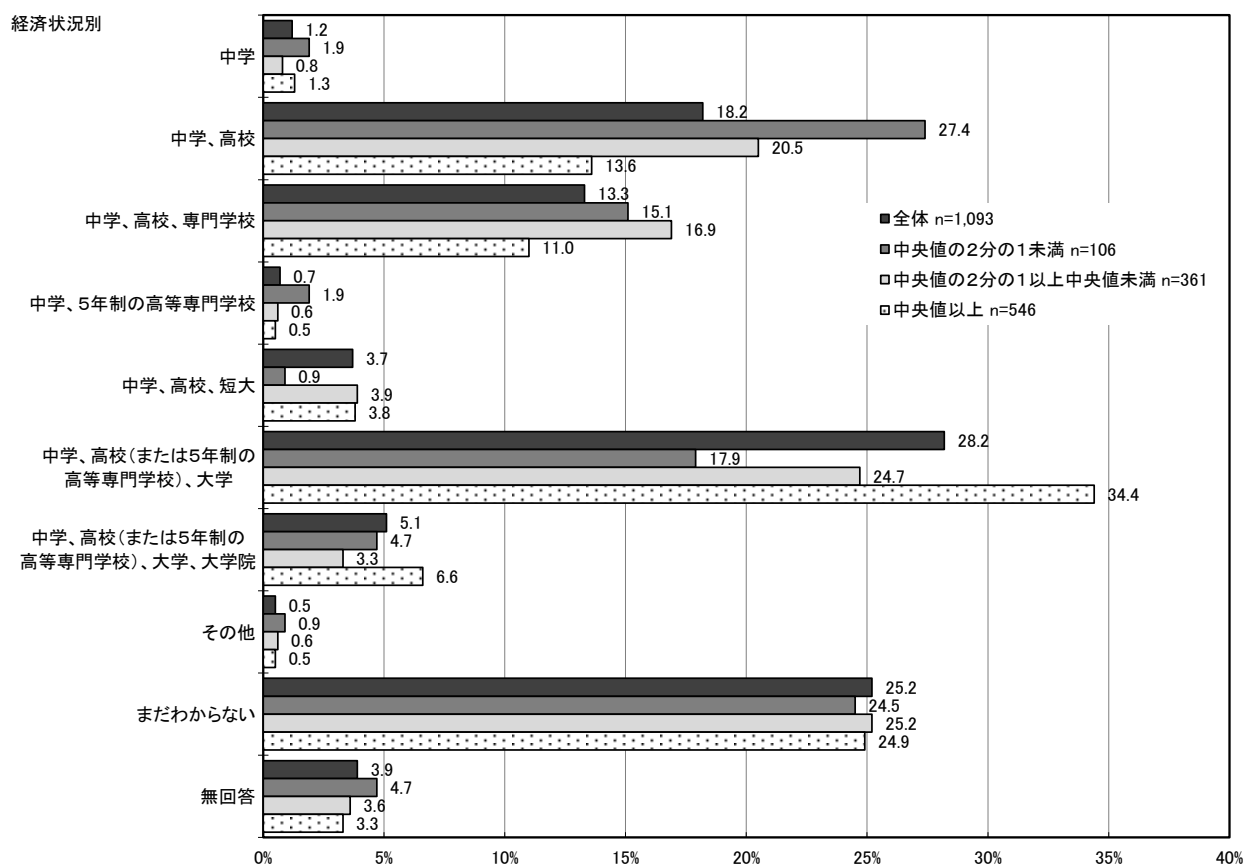
（SA） n=198



問7 希望進学先(SA)

「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学」が28.2%で最も高くなっています。次いで「まだわからない」が25.2%、「中学、高校」が18.2%が続いています。

経済状況が低いほど「中学、高校」が高くなっています。

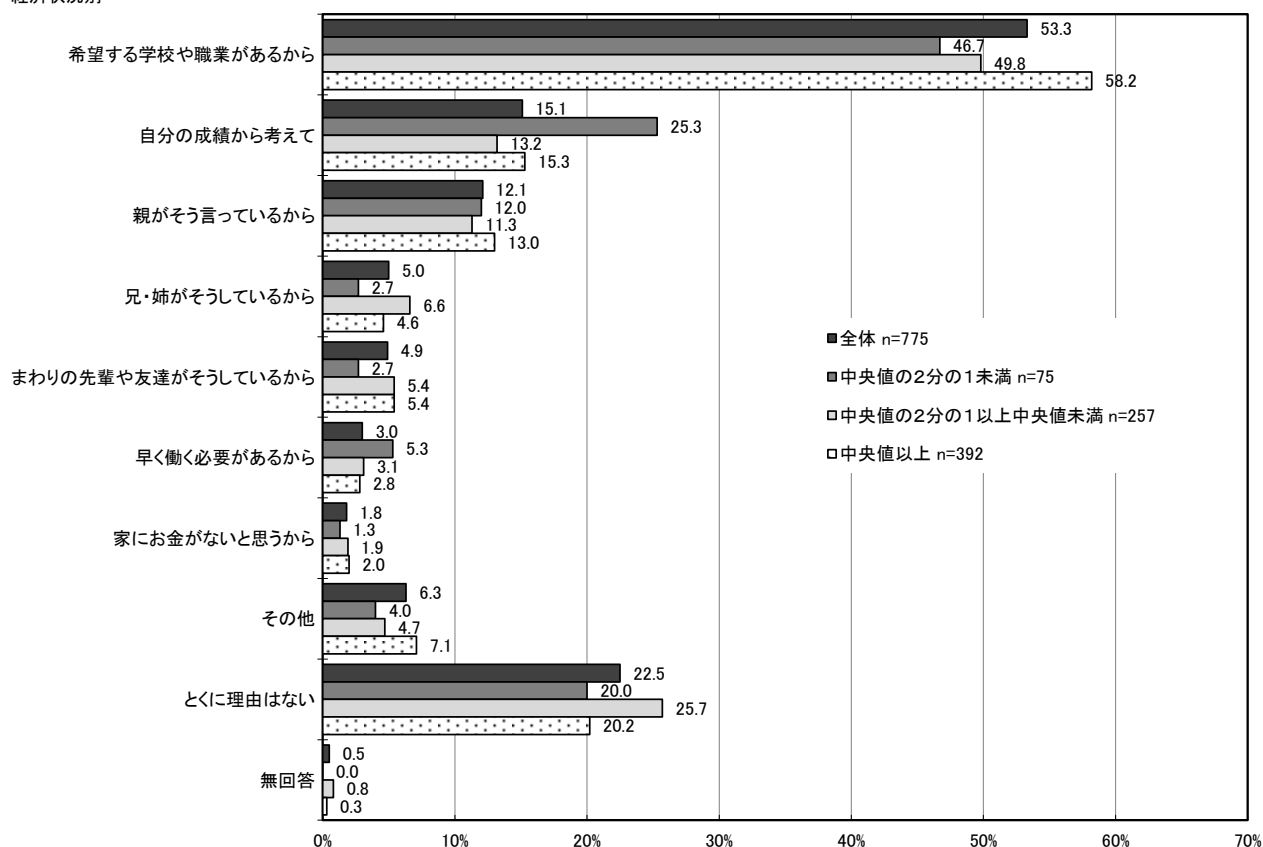


問8 進学先の理由(MA)

「希望する学校や職業があるから」が53.3%で突出しています。「とくに理由はない」が22.5%、「自分の成績から考えて」が15.1%で続いています。

“中央値の2分の1未満”では「自分の成績から考えて」が比較的高くなっています。

経済状況別

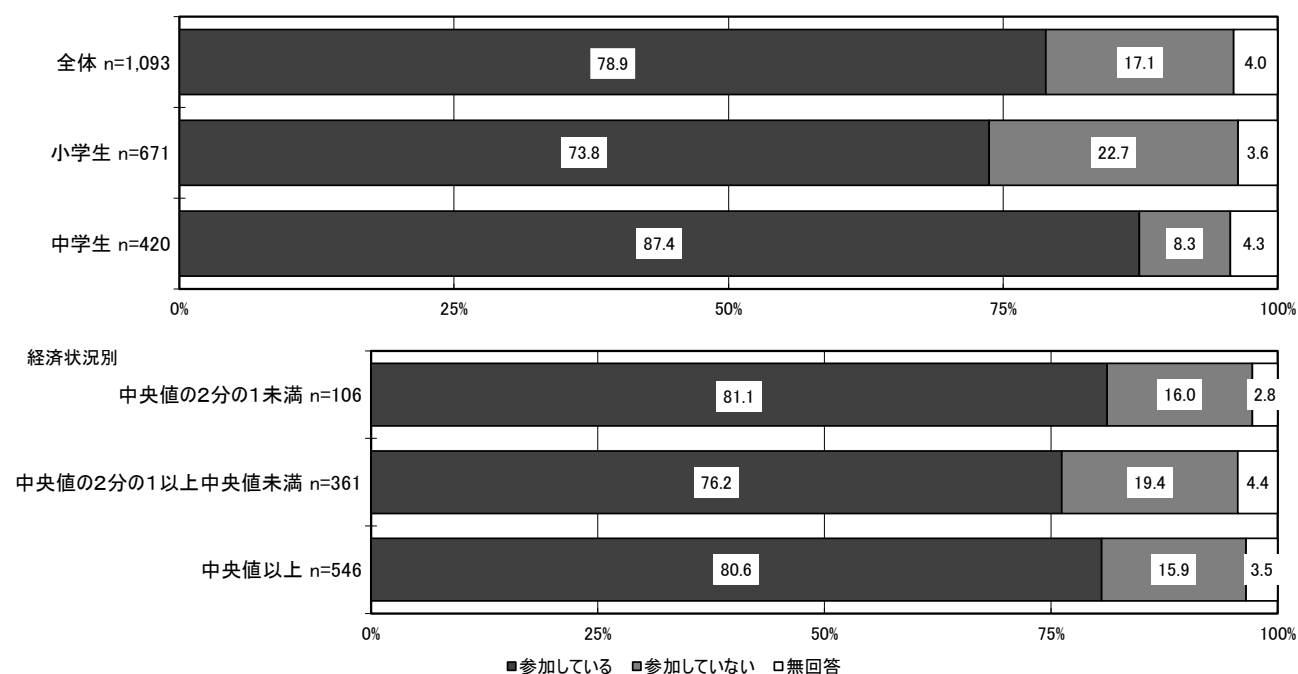


問9 クラブ等の参加 (SA)

「参加している」が78.9%を占めています。

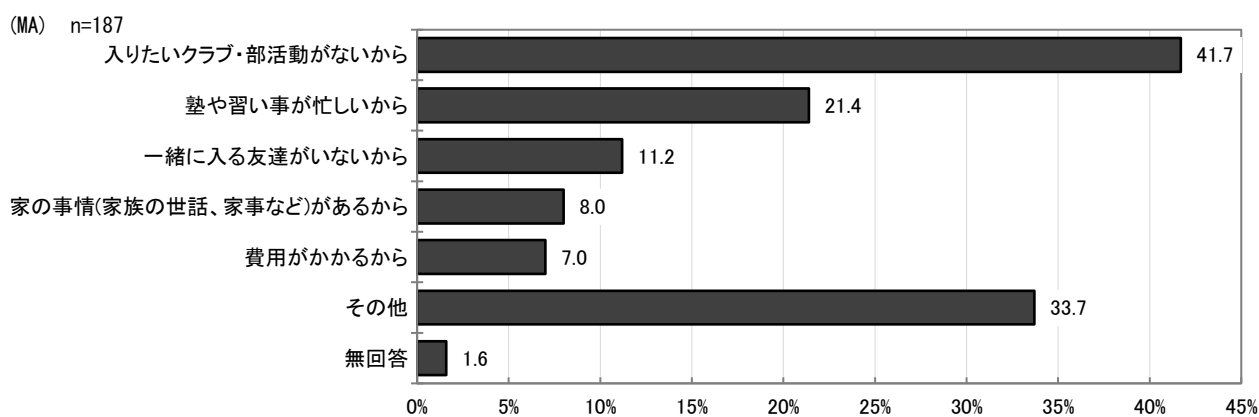
“小学生”に比べて“中学生”の方が「参加している」が高くなっています。

経済状況による特徴的な差はありません。



問10 参加していない理由 (MA)

「入りたいクラブ・部活動がないから」が41.7%で最も高くなっています。次いで「その他」が33.7%、「塾や習い事が忙しいから」が21.4%が続いています。

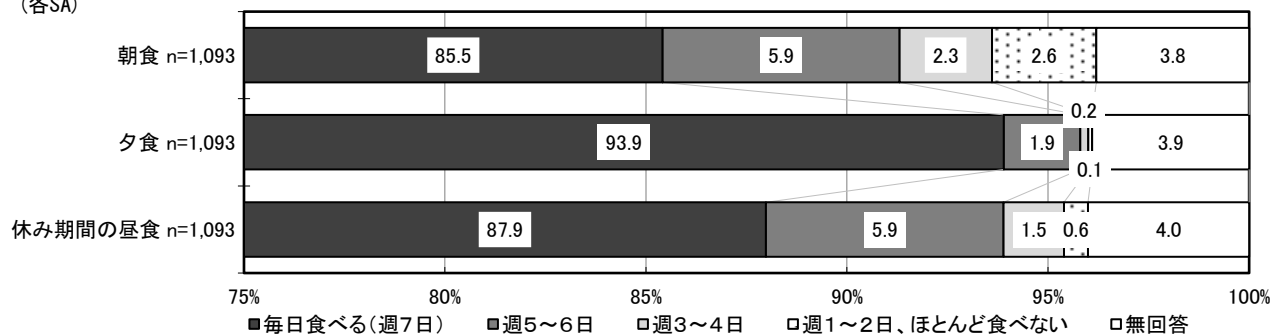


問 11 週の食事の頻度 (SA)

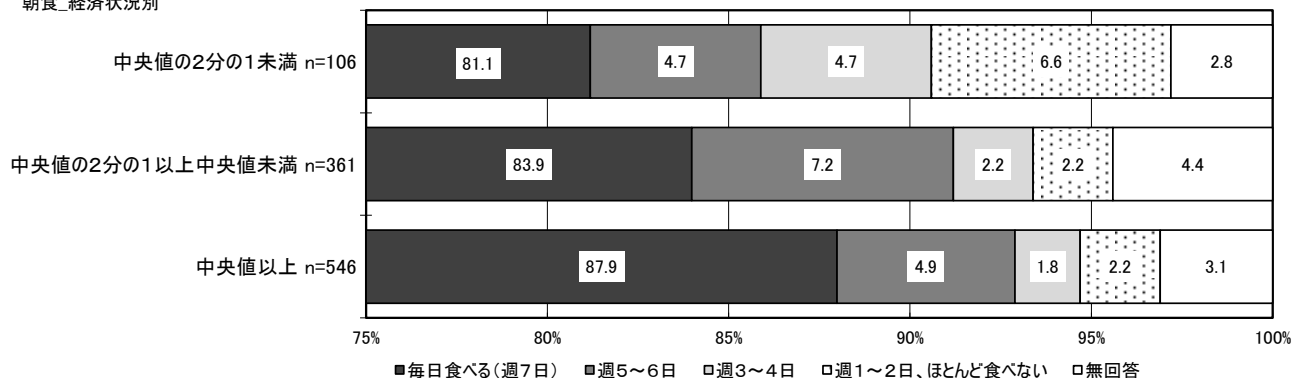
“朝食”や“休み期間の昼食”は比較的「週5～6日」が高くなっています。

“朝食”では等価世帯収入が低いほど食べないことが多くなっています。

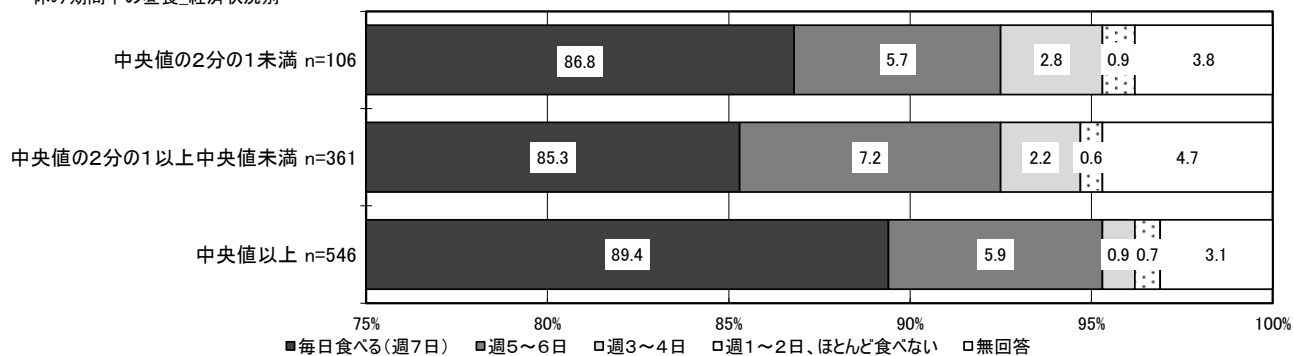
(各SA)



朝食_経済状況別



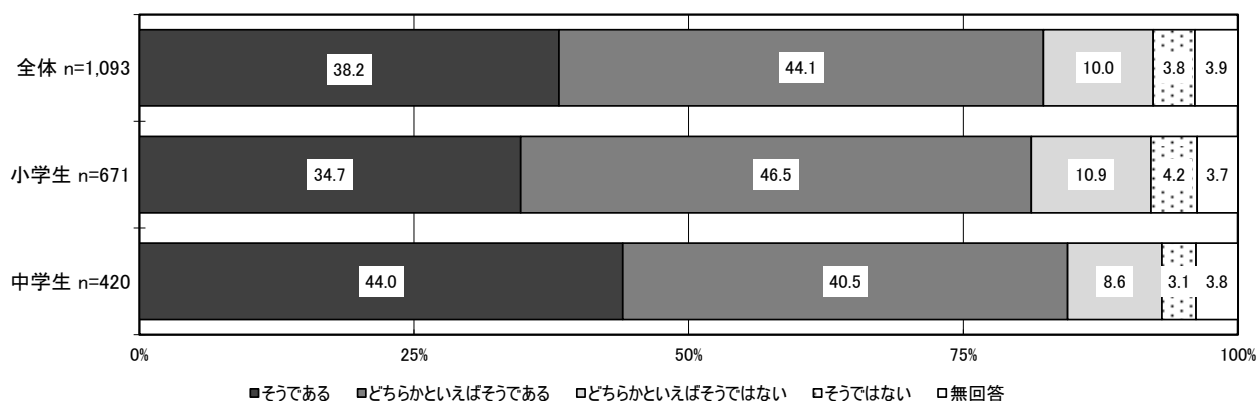
休み期間中の昼食_経済状況別



問 12 いつも同じ時間に寝ているか (SA)

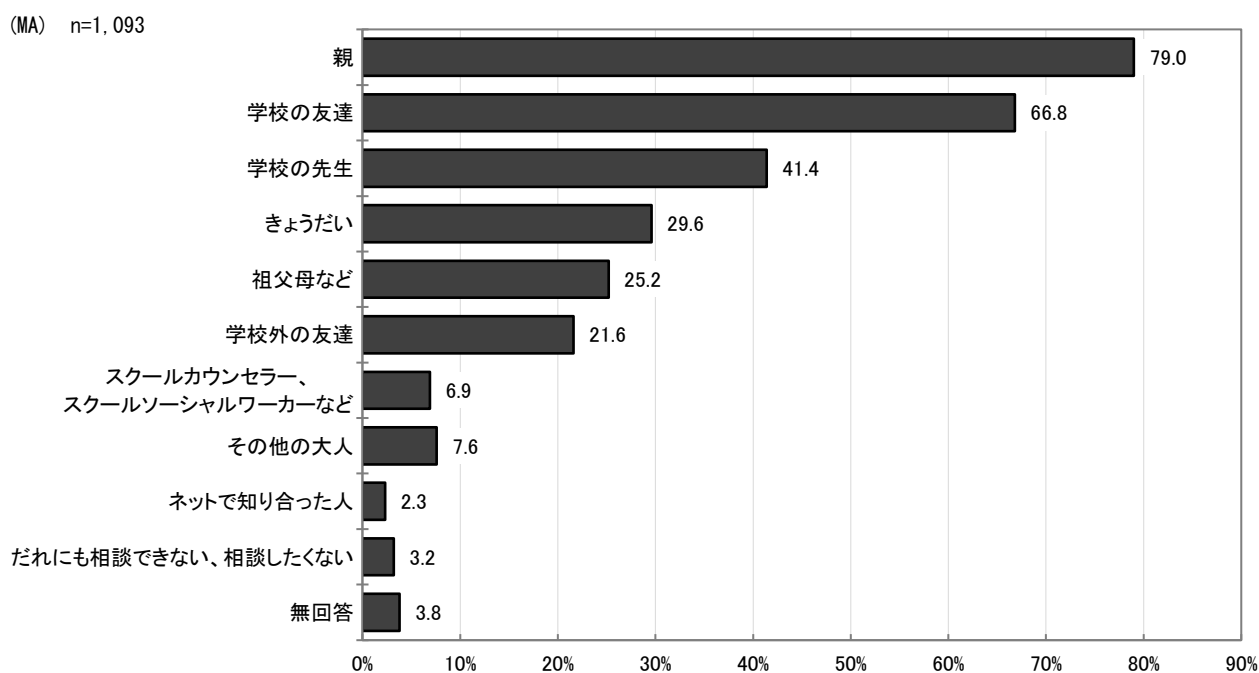
「どちらかといえばそうである」が 44.1%で最も高く、次いで「そうである」が 38.2%、「どちらかといえばそうではない」が 10.0%で続いています。

“小学生”に比べて“中学生”の方が「そうである」が高くなっています。



問 13 相談できる人 (MA)

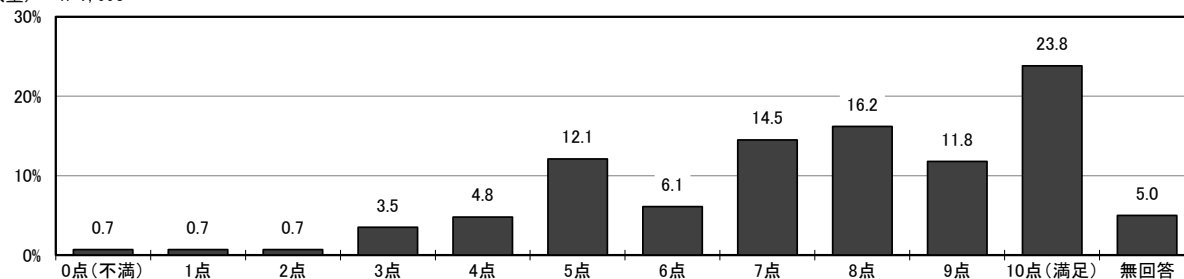
「親」が 79.0%で最も高くなっています。次いで「学校の友達」が 66.8%、「学校の先生」が 41.4%が続いています。



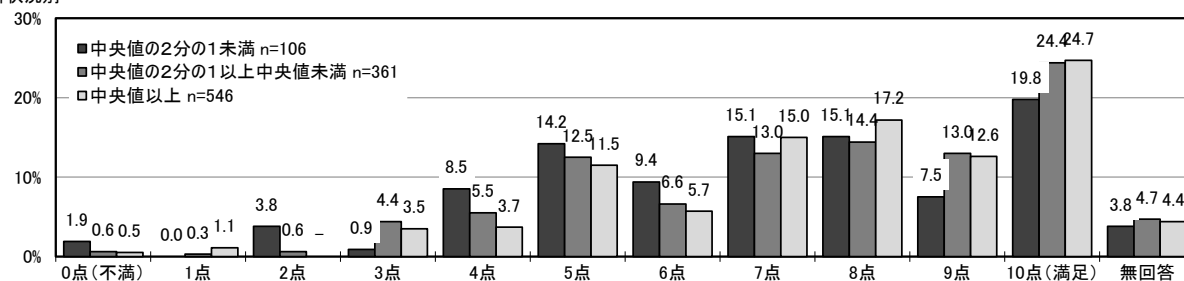
問 14 生活満足度（数量）

「10 点」が 23.8%で最も高くなっています。次いで「8 点」が 16.2%、「7 点」が 14.5%が続いています。等価世帯収入が低いほど満足度が低くなっています。

（数量） n=1,093



経済状況別

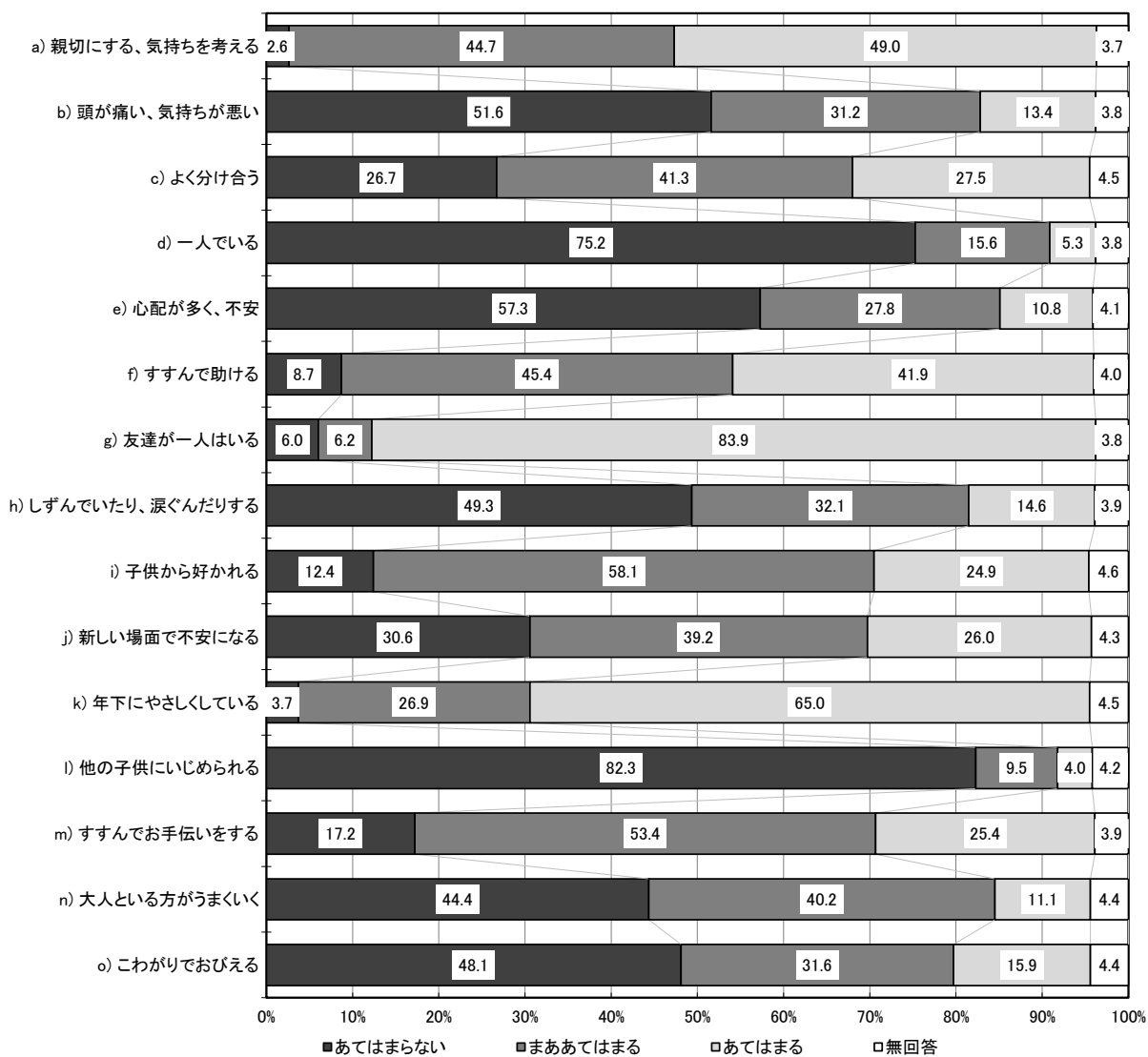


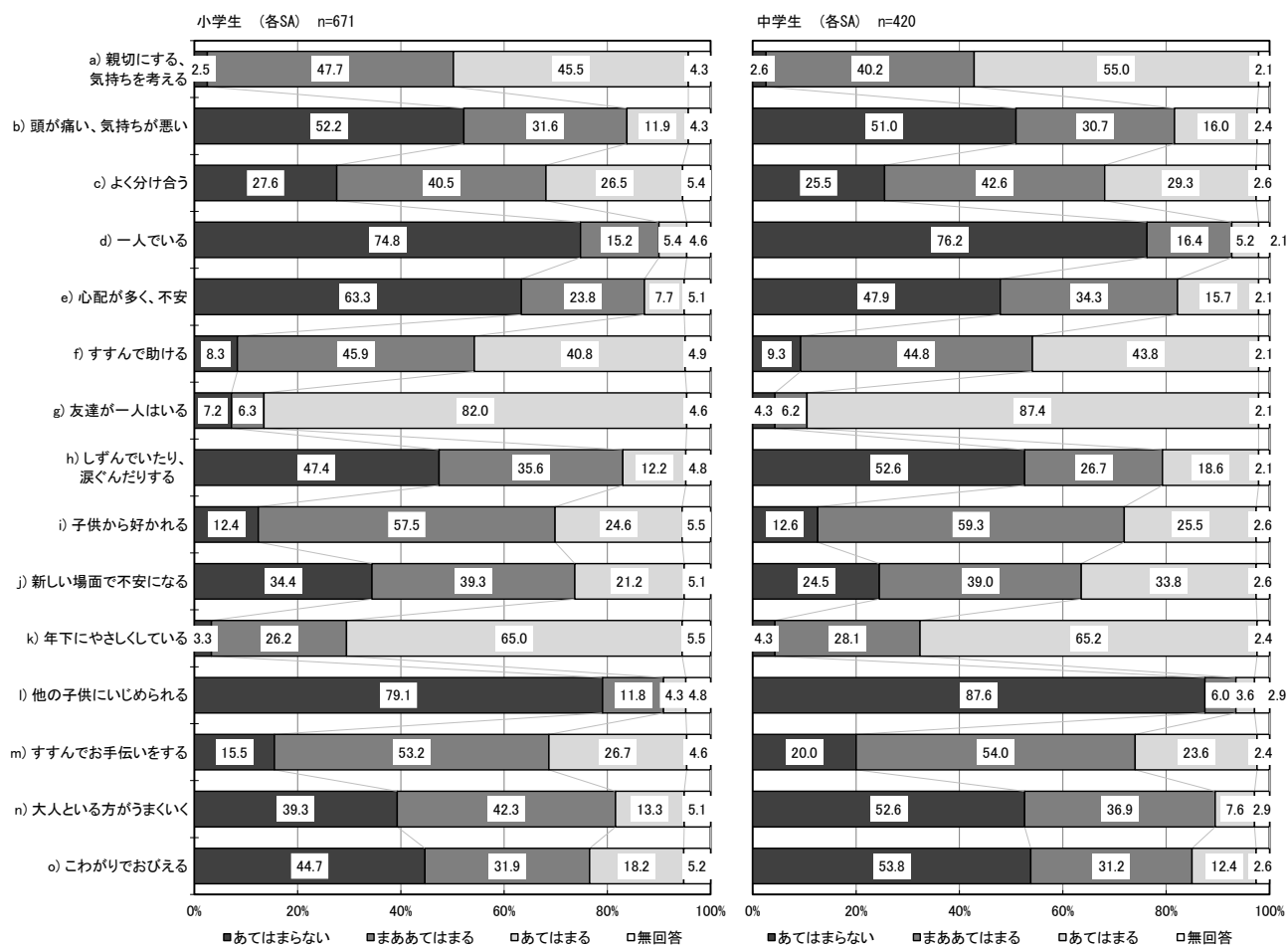
問 15 それぞれについてどう思うか(各SA)

『g) 友達が一人はいる』に「あてはまらない」が 6.0%となっています。

『l) 他の子供にいじめられる』に「あてはまる」が 4.0%となっています。“小学生”では 4.3%で“中学生”に比べて高くなっています。

(各SA) n=1,093





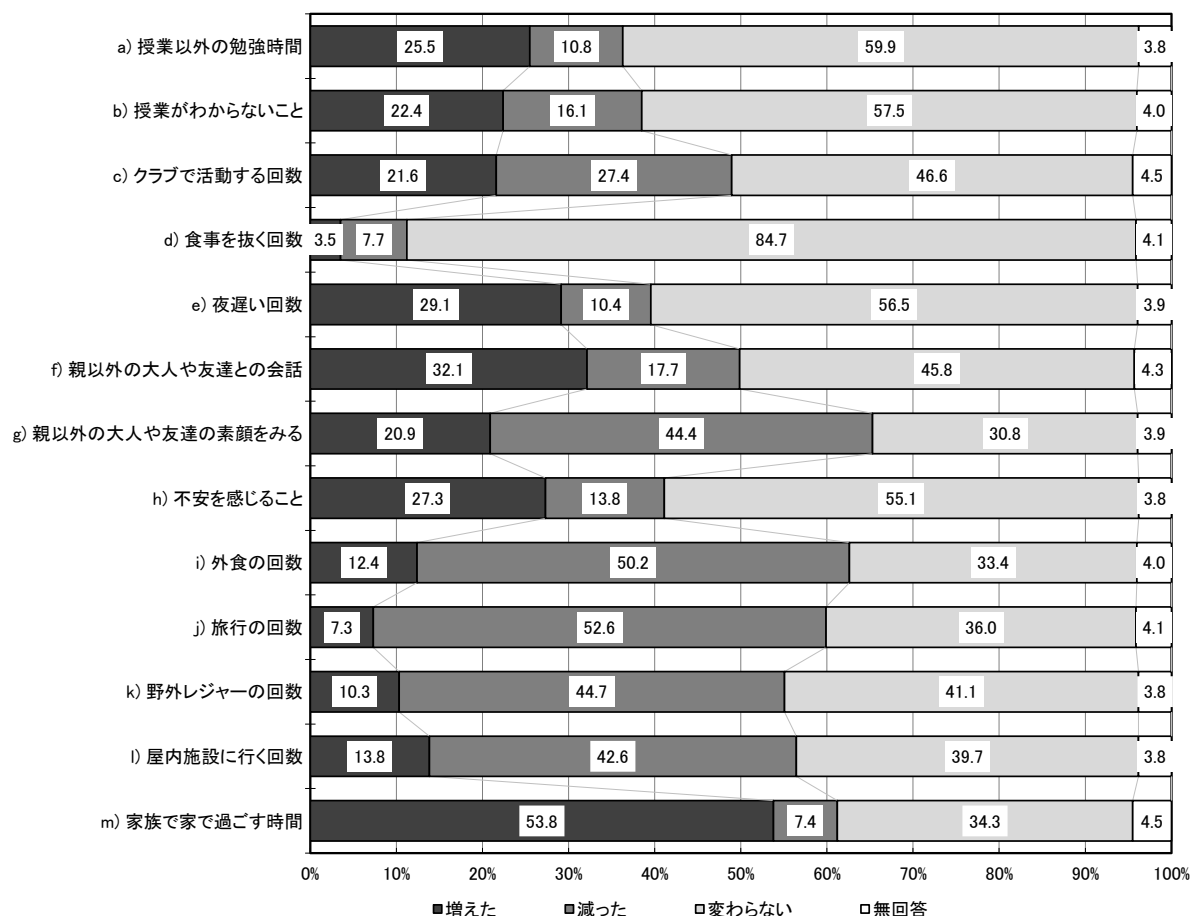
問 16 コロナ前とコロナ期間で変わったと思うこと(各SA)

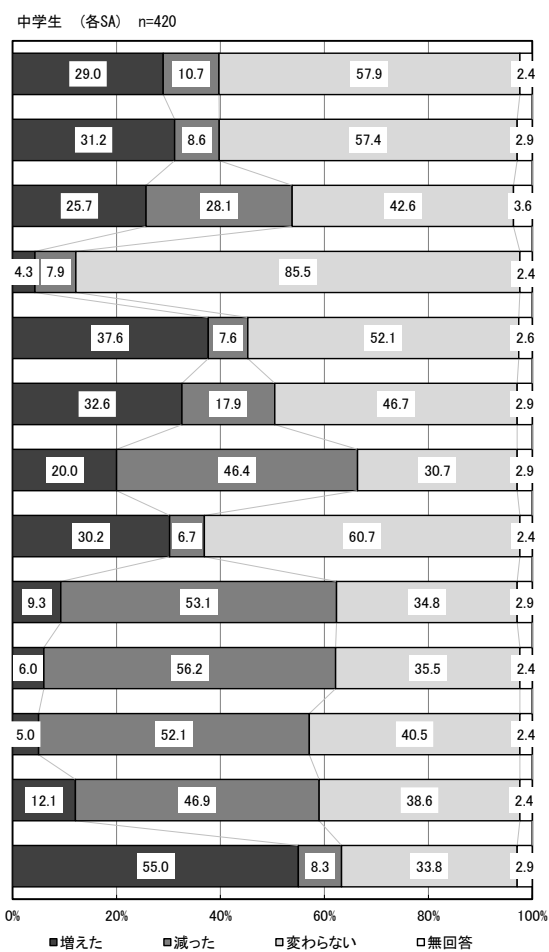
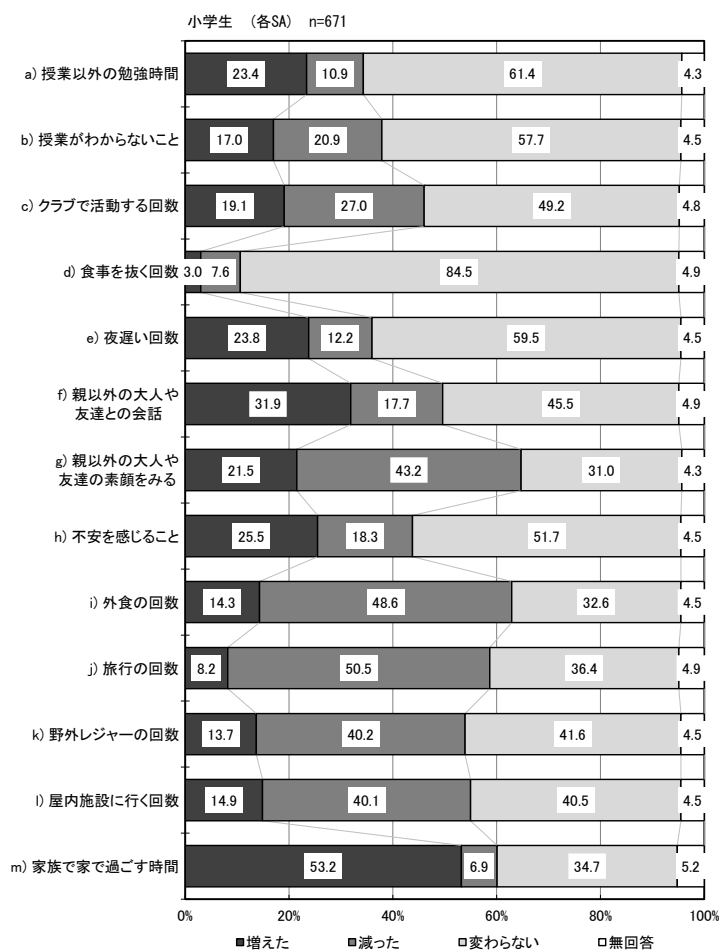
増えたものは『m) 家族で家で過ごす時間』『f) 親以外の大人や友達との会話』となっています。

減ったものは『j) 旅行の回数』『i) 外食の回数』となっています。

“中学生”では“小学生”に比べて、『b) 授業がわからないこと』『e) 夜遅い回数』が増えている傾向がみられます。

全体 (各SA) n=1,093



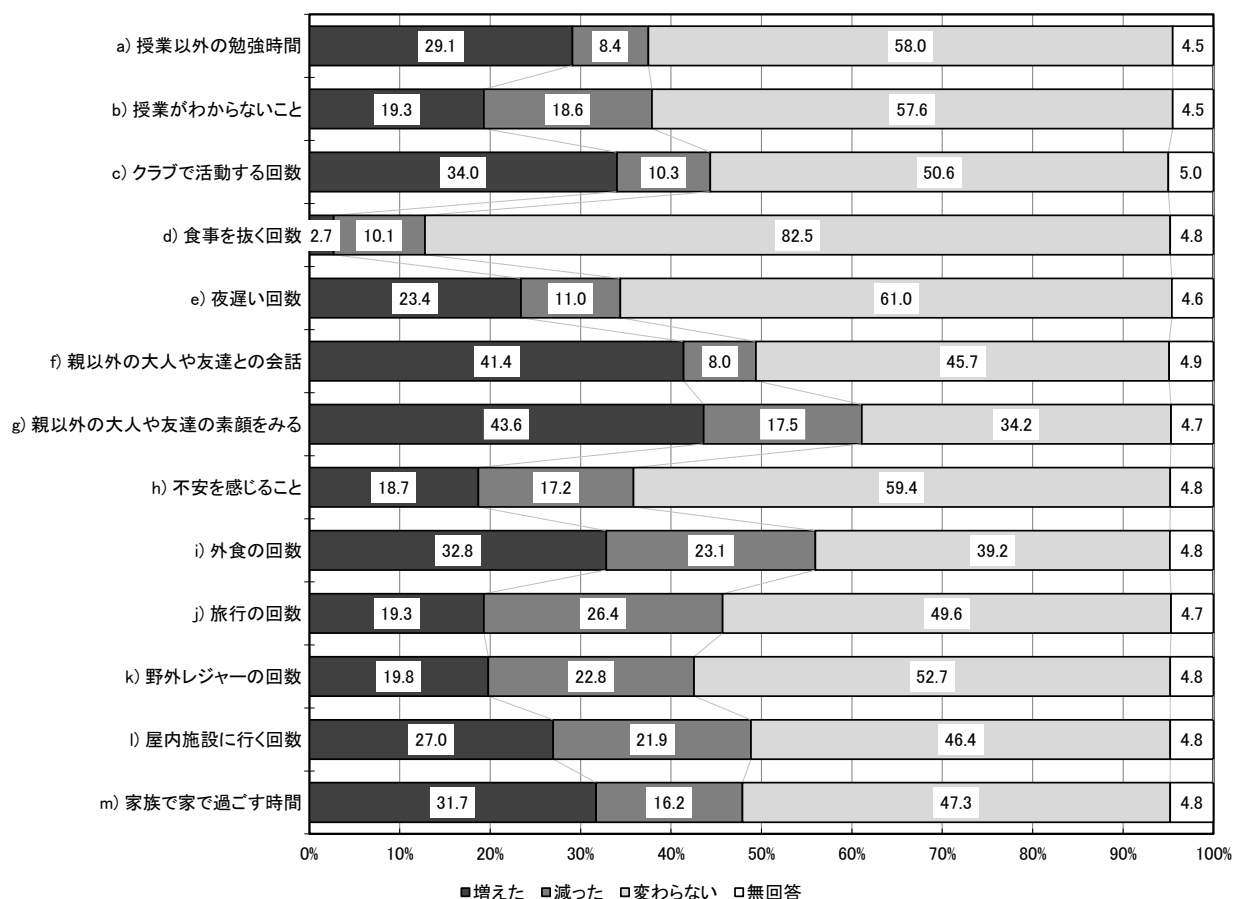


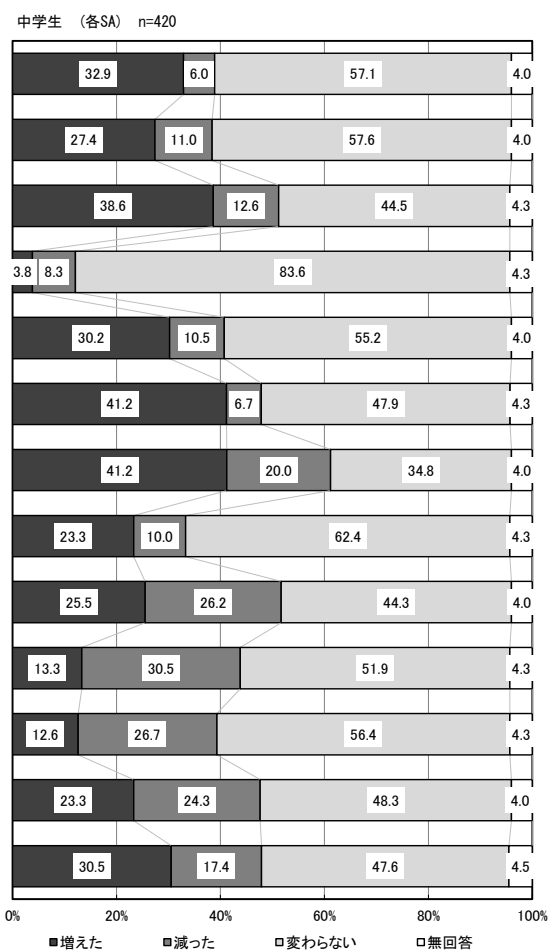
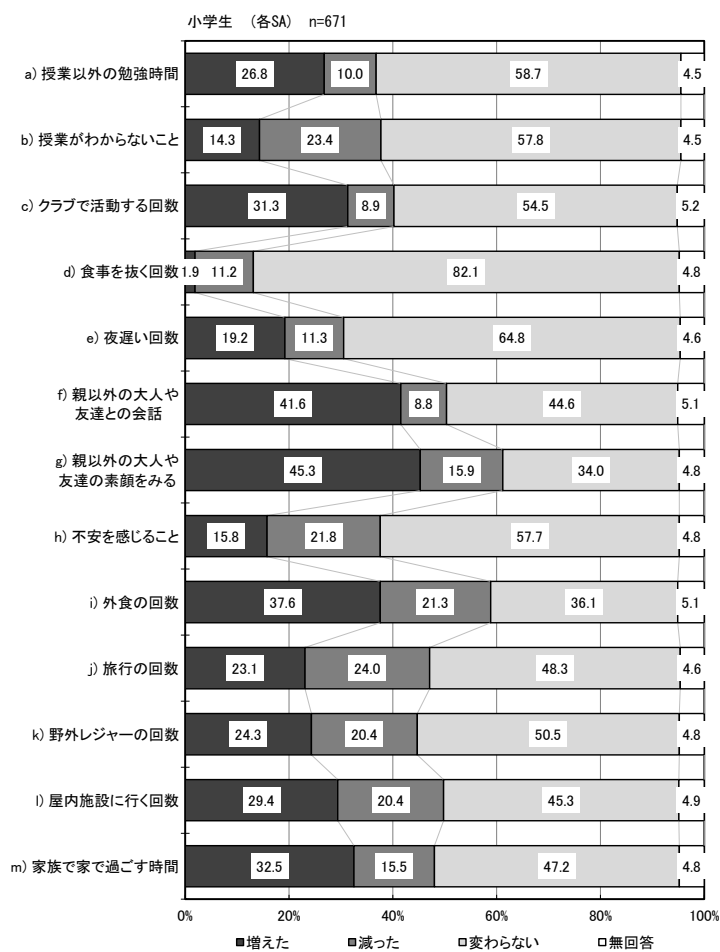
問 17 コロナ期間中と現在で変わったと思うこと (SA)

増えたものは『g) 親以外の大人や友達の素顔をみる』『f) 親以外の大人や友達との会話』となっています。
減ったものは『j) 旅行の回数』『i) 外食の回数』となっています。

“中学生”では“小学生”に比べて、『b) 授業がわからないこと』『e) 夜遅い回数』が増えている傾向がみられます。

全体 (各SA) n=1,093





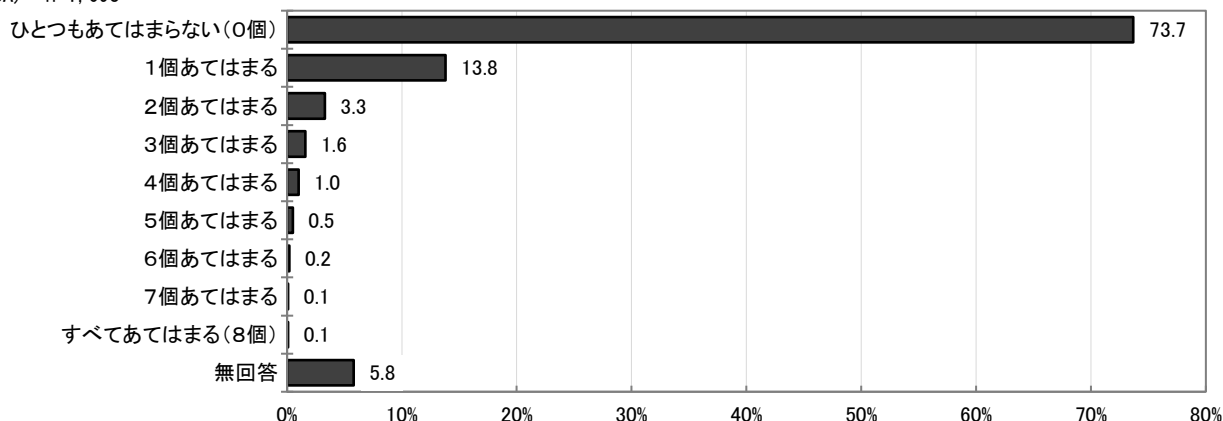
問 18 次の中でいままでにあったこと (SA)

「ひとつもあてはまらない(0個)」が 73.7%で突出しています。「1個あてはまる」が 13.8%、「2個あてはまる」が 3.3%で続いています。

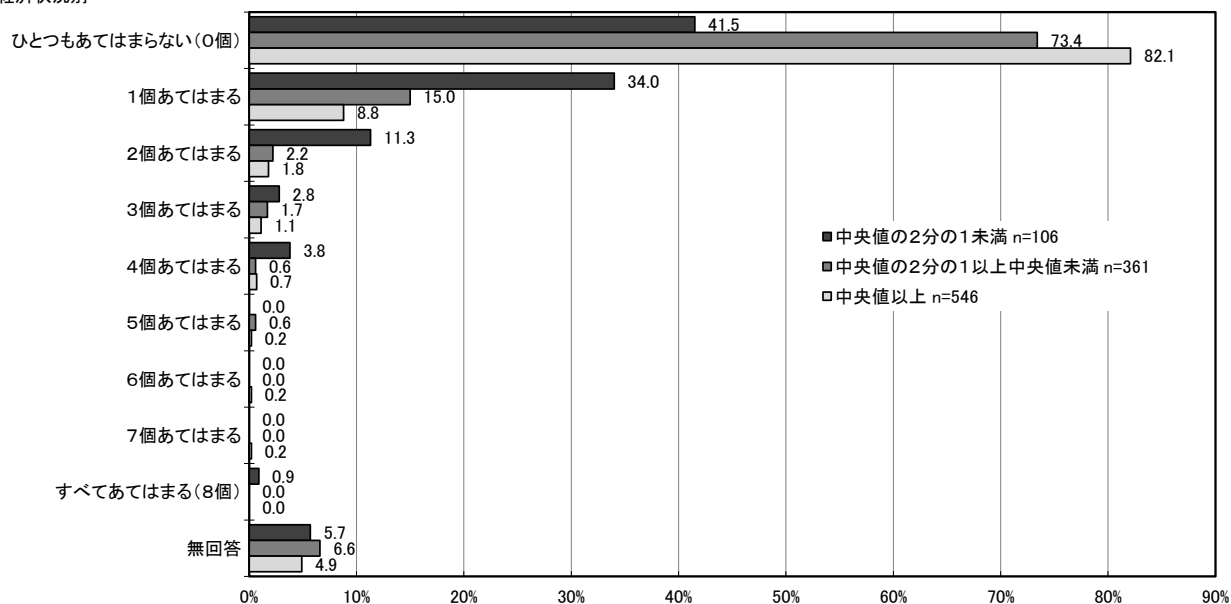
等価世帯収入が低いほど「ひとつもあてはまらない」が低くなっています。

a	一緒に住んでいる大人から、あなたの悪口を言い立てられる、けなされる、恥をかかされる、または、身体を傷つけられる危険を感じるようなふるまいをされることがよくある。
b	一緒に住んでいる大人から、押される、つかまれる、たたかれる、物を投げつけられるといったことがよくある。または、けがをするほど強くなぐられたことが一度でもある。
c	家族のだれからも愛されていない、大切にされていない、支えてもらえていないとを感じることもある。
d	必要な食事や衣服を与えられなかったり、自分を守ってくれる人はだれもいないとを感じることもある。
e	両親が、別居または離婚をしたことが一度でもある
f	一緒に住んでいる家族が、だれかに押されたり、つかまれたり、けられたりしたことがよくある、または、くり返しなぐられたり、刃物などでおどされたことが一度でもある。
g	一緒に住んでいる人に、お酒を飲んだり麻薬などで自身の生活や人間関係を損なうようなふるまいをした人がいる。
h	一緒に住んでいるひとにうつ病やその他の心の病気の人、または自殺しようとした人がいる。

(SA) n=1,093



経済状況別



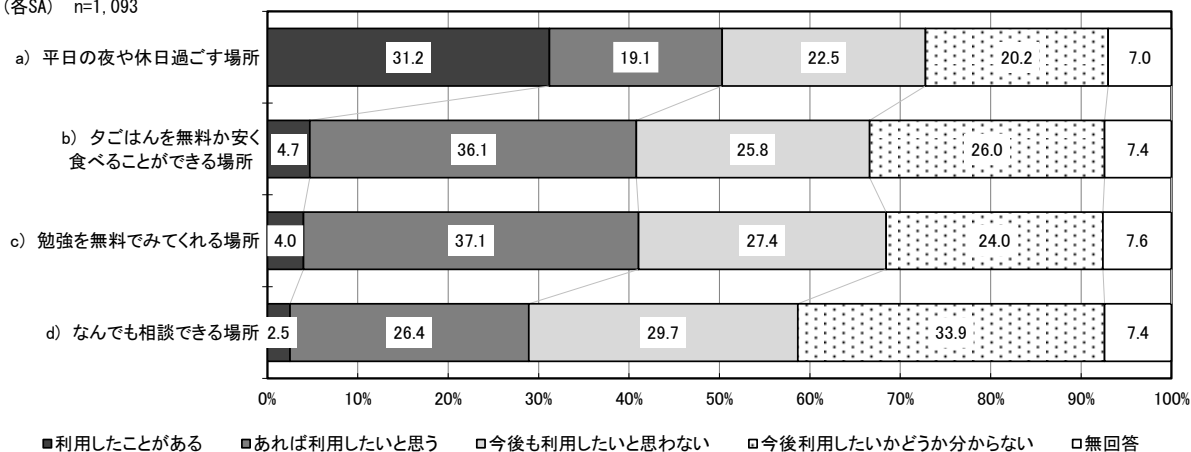
問 19 利用したことがある場所 (SA)

『a) 平日の夜や休日過ごす場所』で「利用したことがある」が比較的高くなっています。

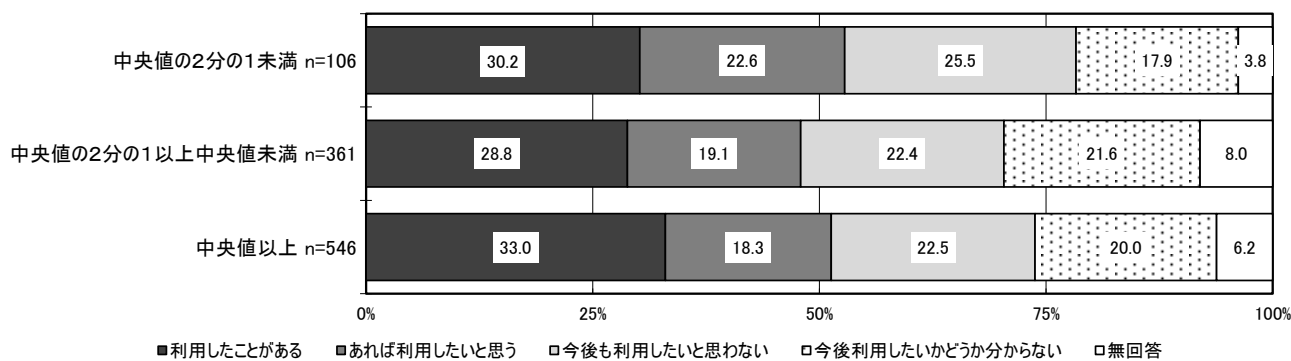
『c) 勉強を無料でみてくれる場所』で「あれば利用したいと思う」が高くなっています。

“中央値の2分の1未満”では『b) タごはんを無料か安く食べることができる場所』『c) 勉強を無料でみてくれる場所』『d) なんでも相談できる場所』で「利用したことがある」が比較的高くなっています。

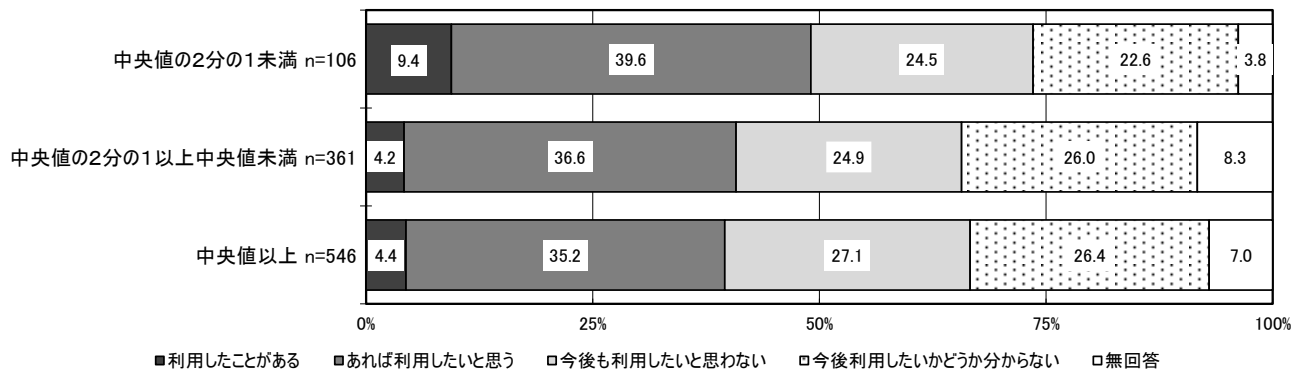
全体 (各SA) n=1,093



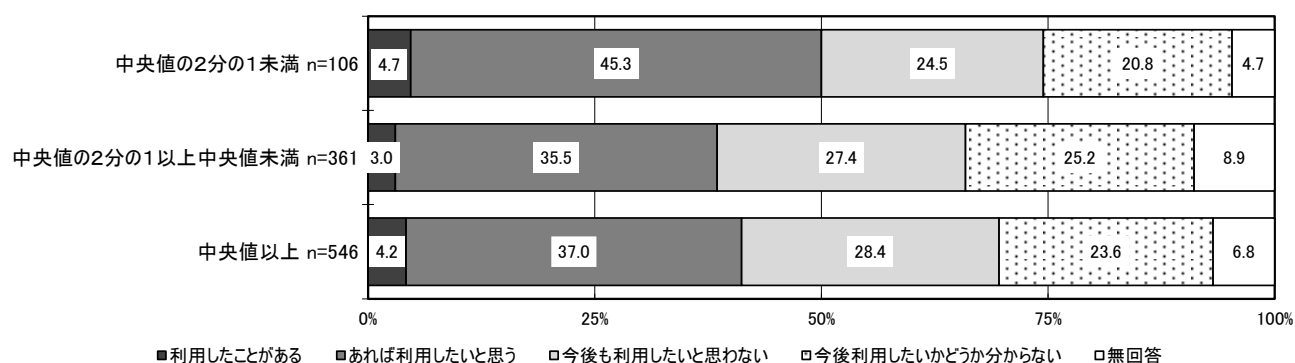
a) 平日の夜や休日過ごす場所_経済状況別



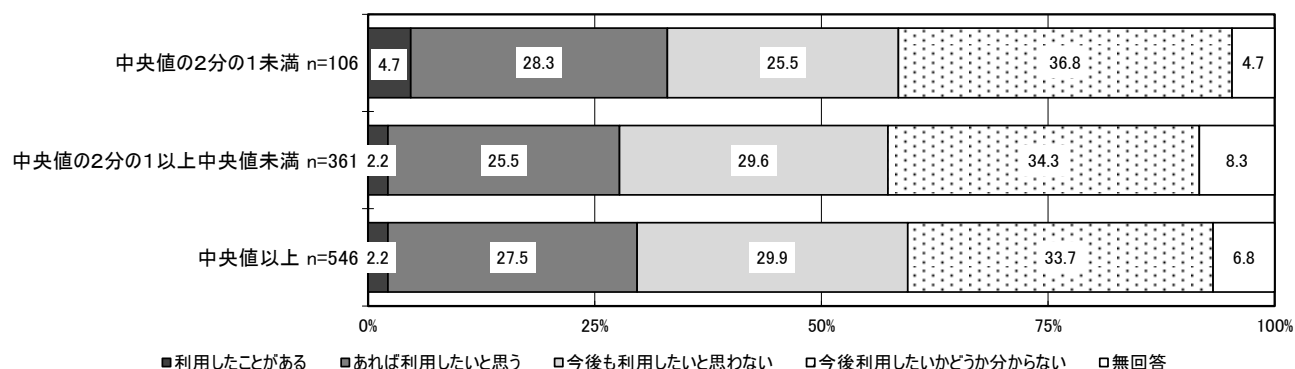
b) タごはんを無料か安く食べることができる場所_経済状況別



c) 勉強を無料でみてくれる場所_経済状況別



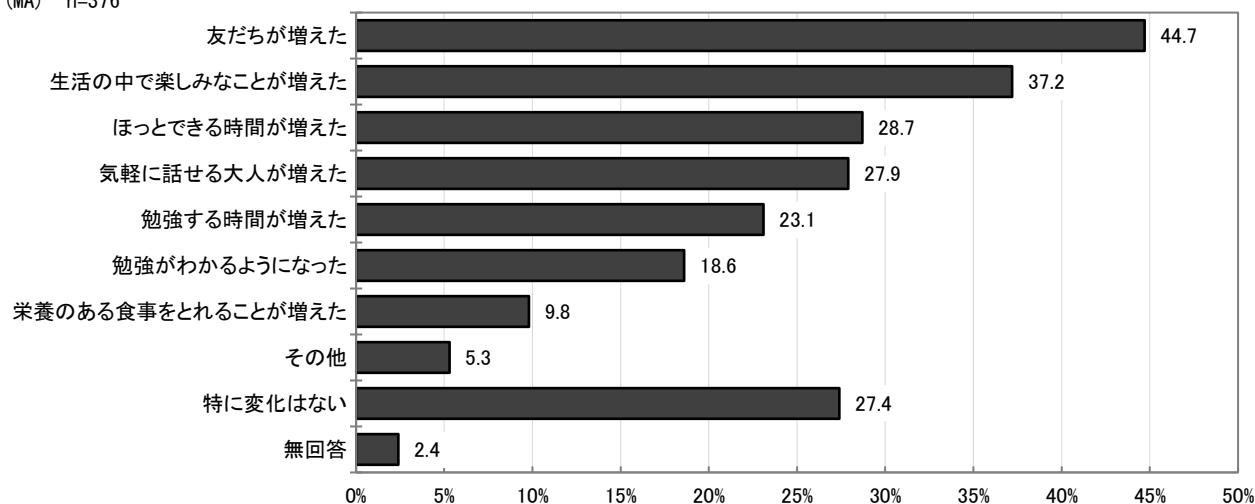
d) なんでも相談できる場所_経済状況別



問 20 利用してどんな変化があったか (MA)

「友だちが増えた」が 44.7%で最も高くなっています。次いで「生活の中で楽しいことが増えた」が 37.2%、「ほっとできる時間が増えた」が 28.7%で続いています。

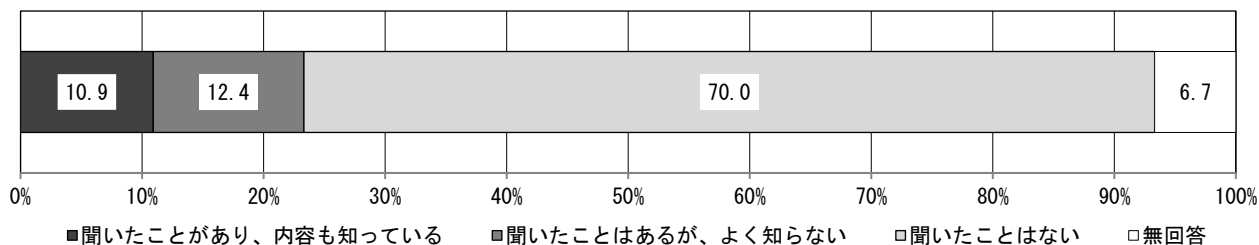
(MA) n=376



問 21 ヤングケアラー聞いたことあるか (SA)

「聞いたことはない」が 70.0%を占めています。

(SA) n=1,093

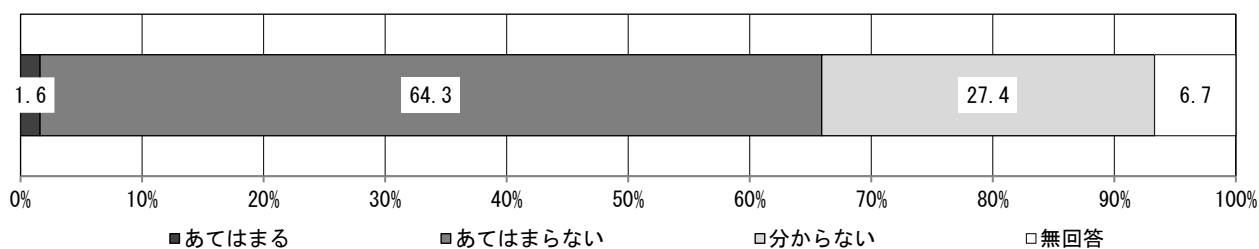


問 22 ヤングケアラーに当てはまるか (SA)

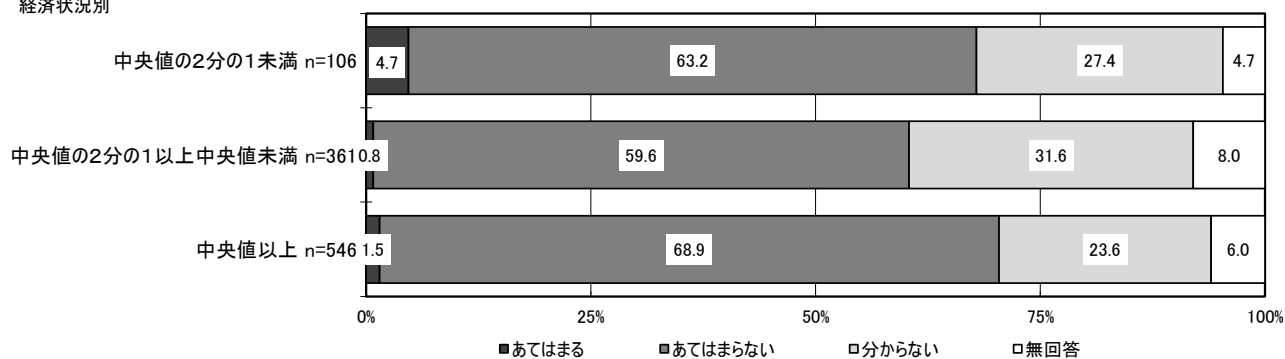
「あてはまらない」が 64.3%を占めています。

“中央値の2分の1未満”では「あてはまる」が比較的高くなっています。

(SA) n=1,093



経済状況別

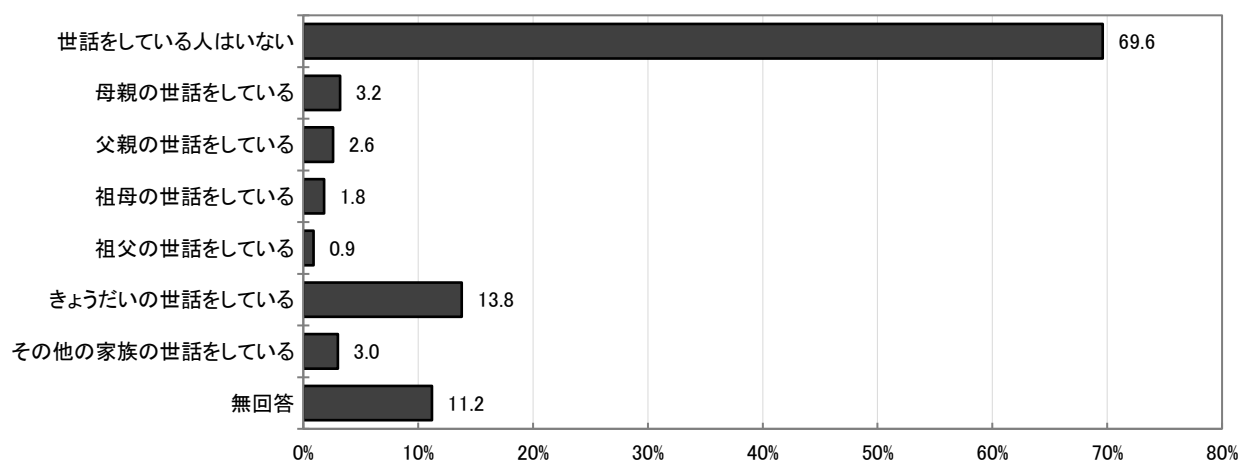


問 23 あなたが世話をしている人 (MA)

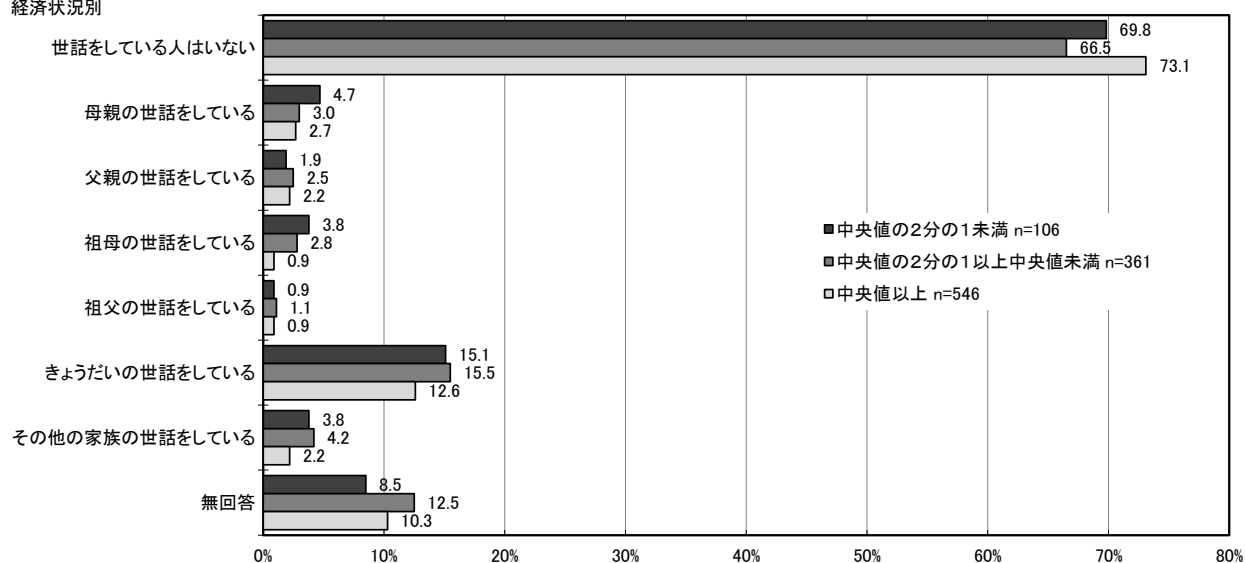
「世話をしている人はいない」が 69.6% で突出しています。「きょうだいの世話をしている」が 13.8%、「母親の世話をしている」が 3.2% で続いています。

中央値の2分の1未満“では「母親の世話をしている」「祖母の世話をしている」が比較的高くなっています。

(MA) n=1,093



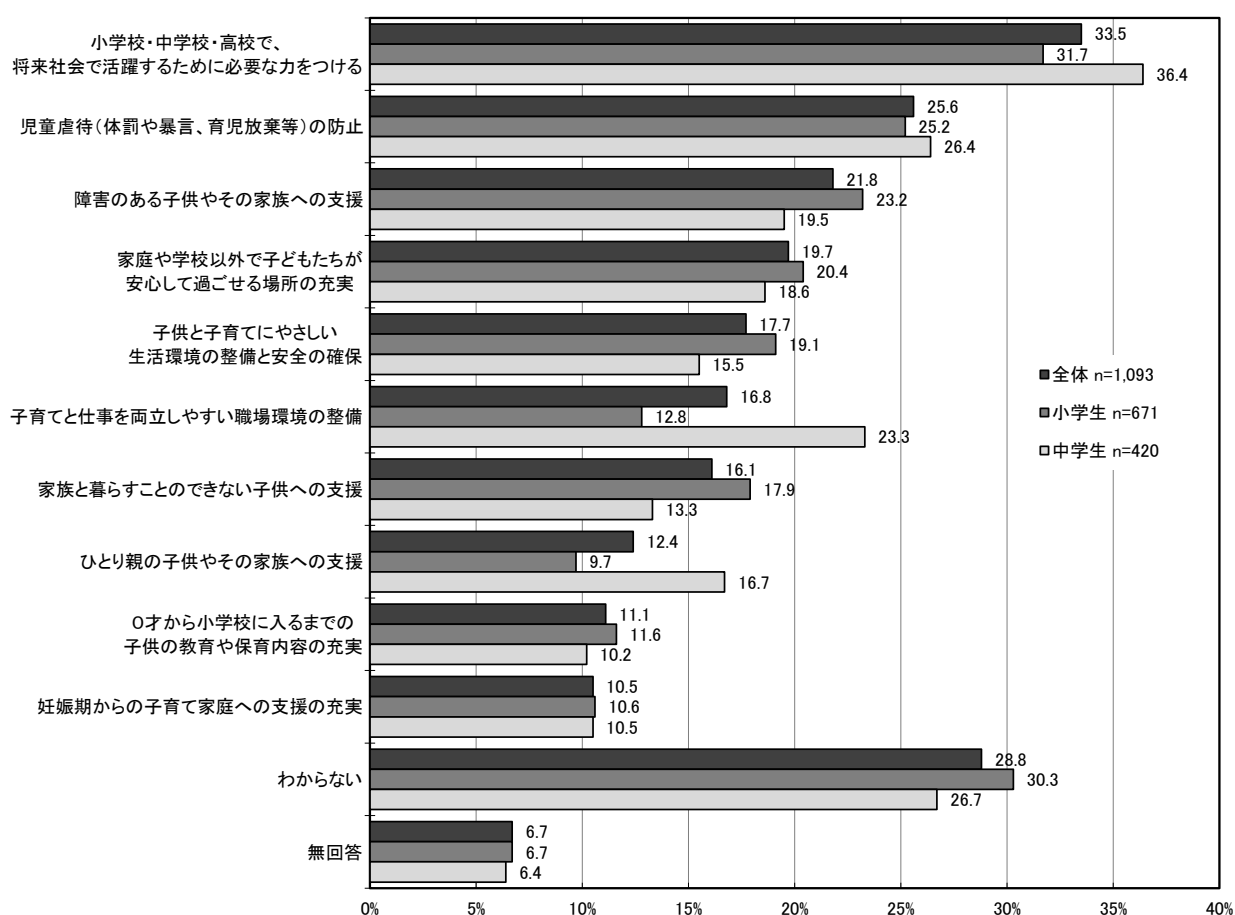
経済状況別



問 24 特に力を入れてほしいこと (MA)

「小学校・中学校・高校で、将来社会で活躍するために必要な力をつける」が 33.5%で最も高くなっています。次いで「わからない」が 28.8%、「児童虐待(体罰や暴言、育児放棄等)の防止」が 25.6%で続いています。

“中学生”では“小学生”に比べて「小学校・中学校・高校で、将来社会で活躍するために必要な力をつける」「子供と子育てにやさしい生活環境の整備と安全の確保」「ひとり親の子供やその家族への支援」が高くなっています。

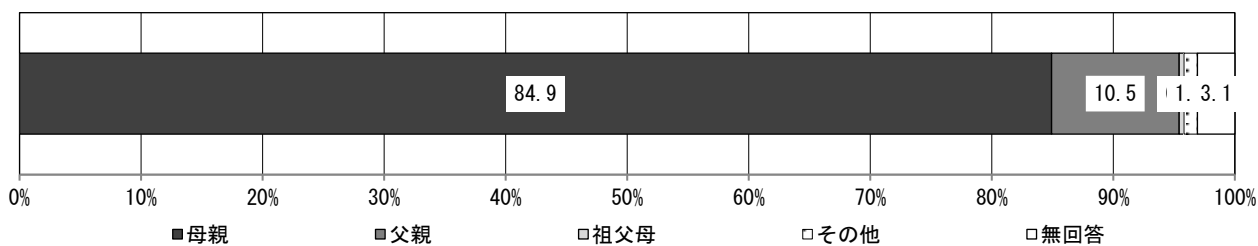


3. 保護者集計

問1 回答者の子どもとの関係 (SA)

「母親」が84.9%を占めています。

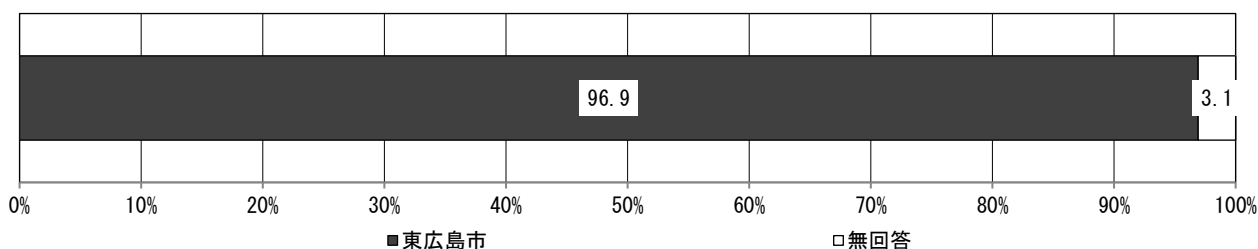
(SA) n=1,093



問2 住まい (SA)

「東広島市」が96.9%で突出しています。

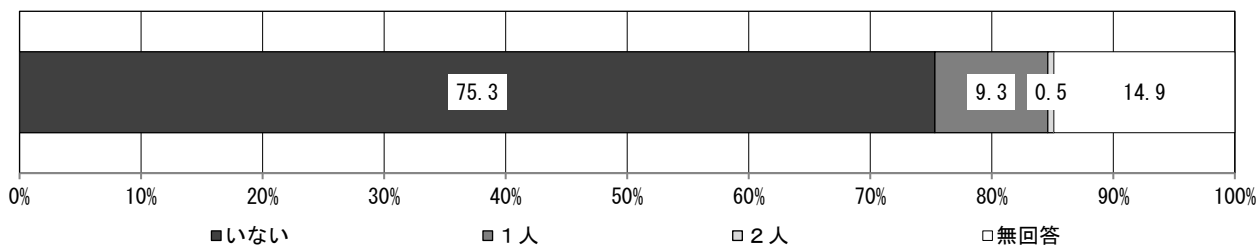
(SA) n=1,093



問3 a) 構成人数 祖母 (SA)

「いない」が75.3%を占めています。

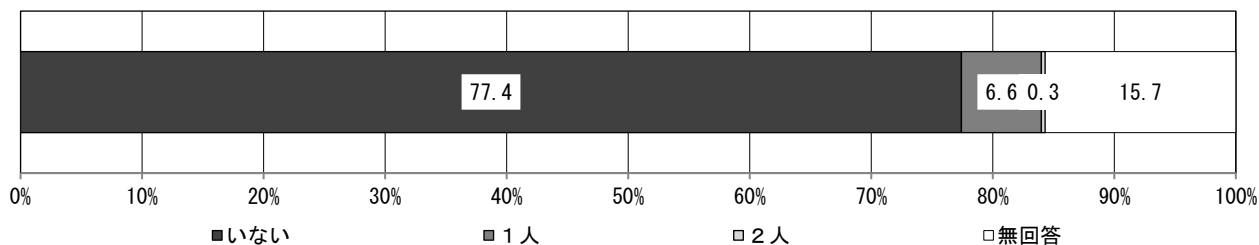
(SA) n=1,093



問3b) 構成人数 祖父(SA)

「いない」が77.4%を占めています。

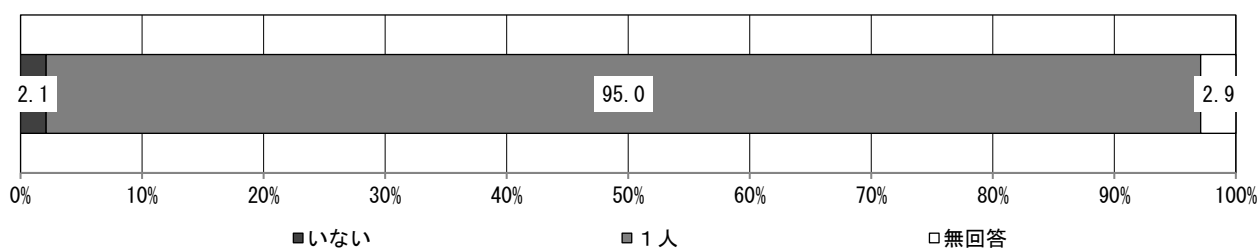
(SA) n=1,093



問3c) 構成人数 母(SA)

「1人」が95.0%を占めています。

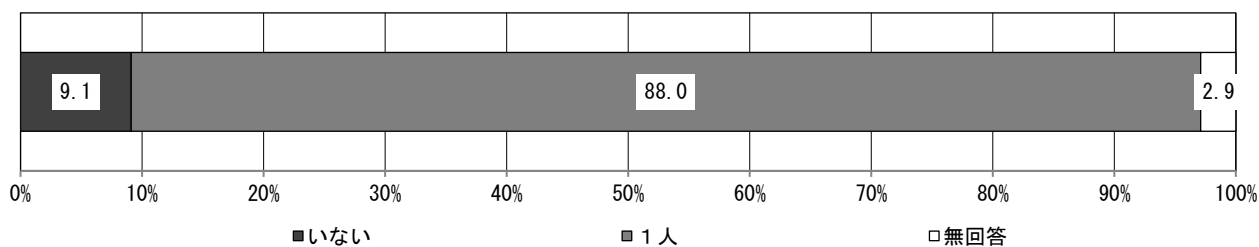
(SA) n=1,093



問3d) 構成人数 父(SA)

「1人」が88.0%を占めています。

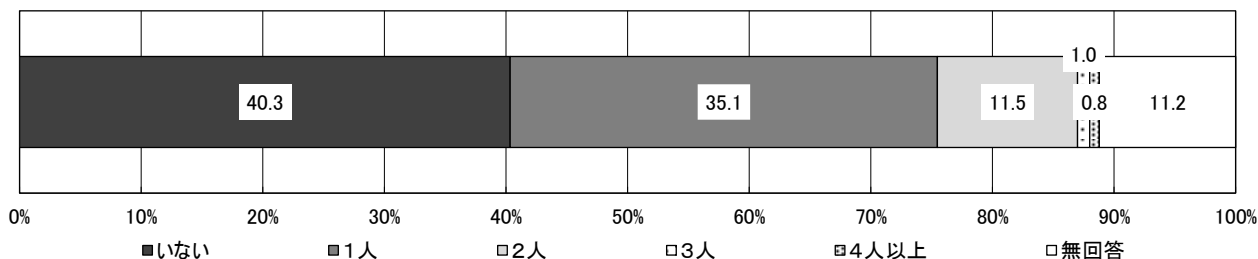
(SA) n=1,093



問3 e) 構成人数 姉・兄 (SA)

「いない」が40.3%で最も高くなっています。次いで「1人」が35.1%、「2人」が11.5%が続いています。

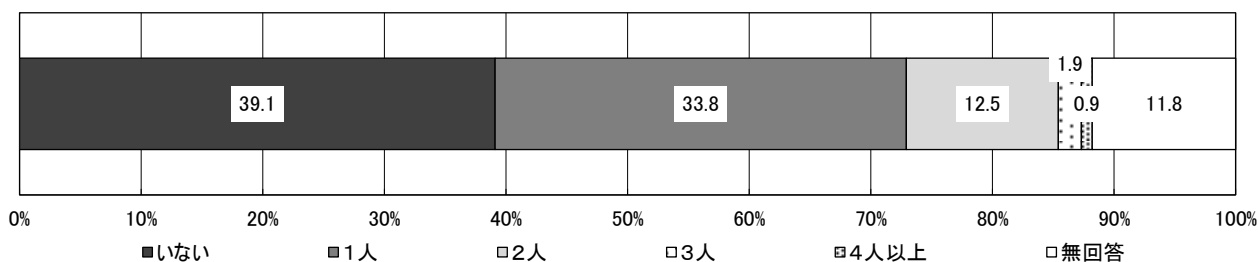
(SA) n=1,093



問3 f) 構成人数 妹・弟 (SA)

「いない」が39.1%で最も高くなっています。次いで「1人」が33.8%、「2人」が12.5%が続いています。

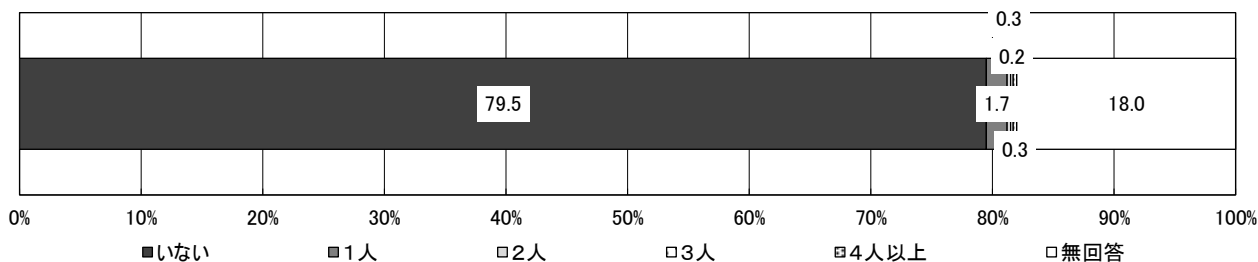
(SA) n=1,093



問3 g) 構成人数 その他 (SA)

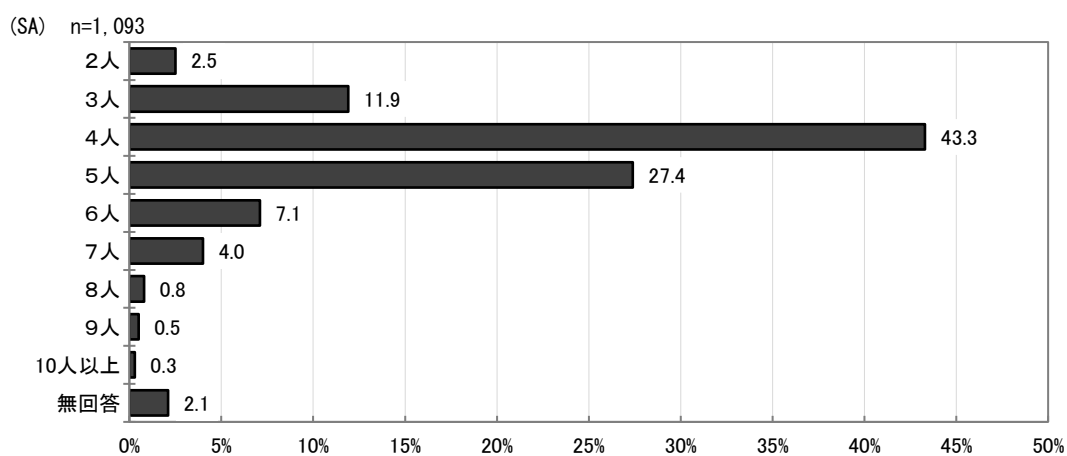
「いない」が79.5%で突出しています。「1人」が1.7%、「2人」が0.3%が続いています。

(SA) n=1,093



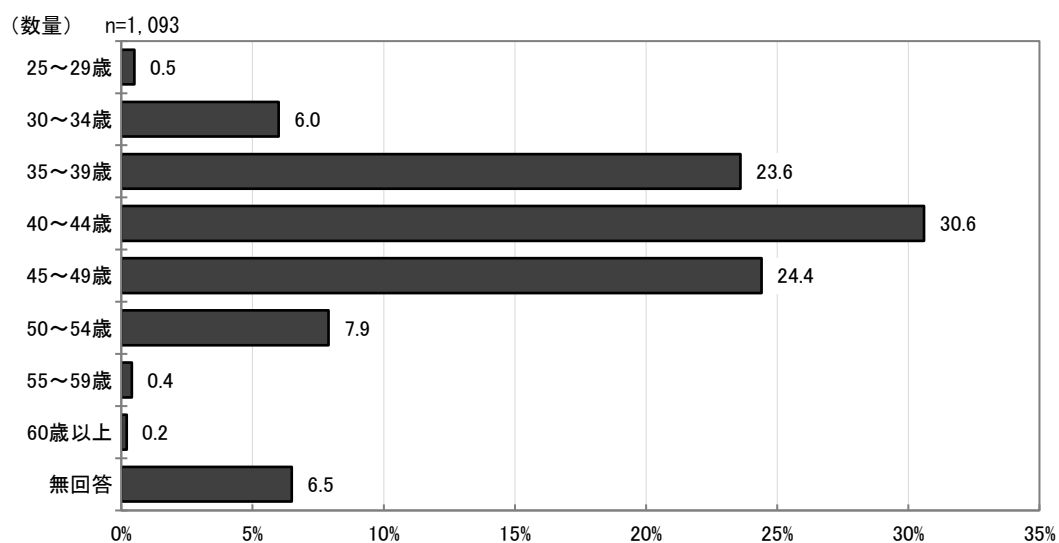
問3h) 構成人数 合計(SA)

「4人」が43.3%で最も高くなっています。次いで「5人」が27.4%、「3人」が11.9%が続いています。



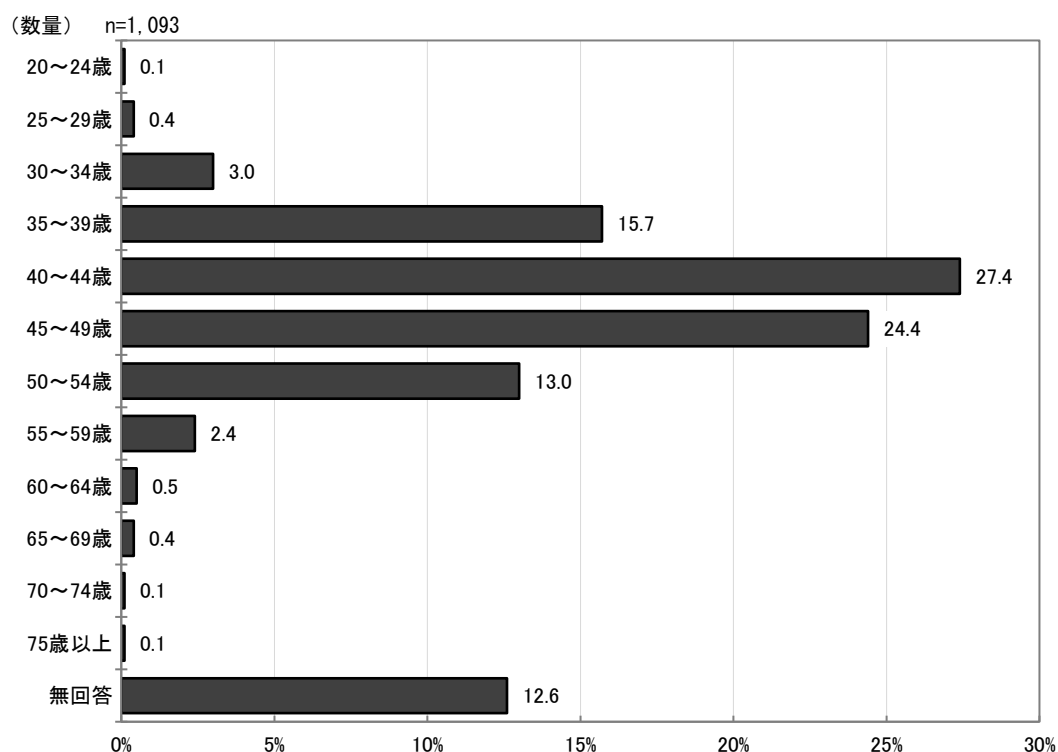
問4-1 母親の年齢 (数量)

「40～44 歳」が30.6%で最も高くなっています。次いで「45～49 歳」が24.4%、「35～39 歳」が23.6%が続いています。



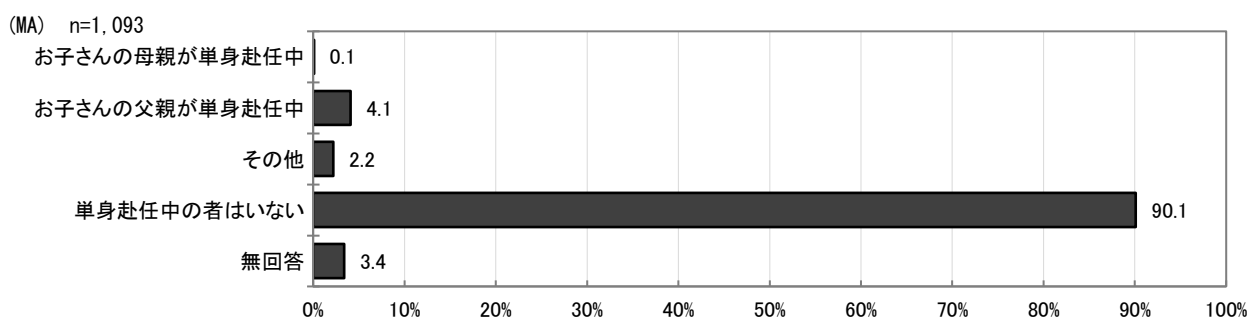
問4-2 父親の年齢（数量）

「40～44 歳」が 27.4%で最も高くなっています。次いで「45～49 歳」が 24.4%、「35～39 歳」が 15.7%で続いています。



問5 単身赴任中 (MA)

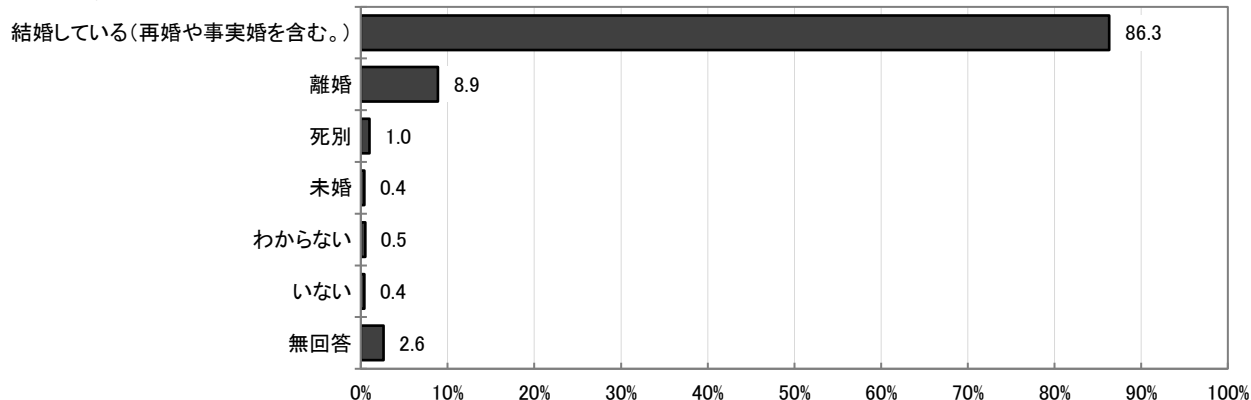
「単身赴任中の者はいない」が 90.1%で突出しています。「お子さんの父親が単身赴任中」が 4.1%、「その他」が 2.2%で続いています。



問6 親の婚姻状況 (SA)

「結婚している(再婚や事実婚を含む。)」が 86.3%で突出しています。「離婚」が 8.9%、「死別」が 1.0%となっています。

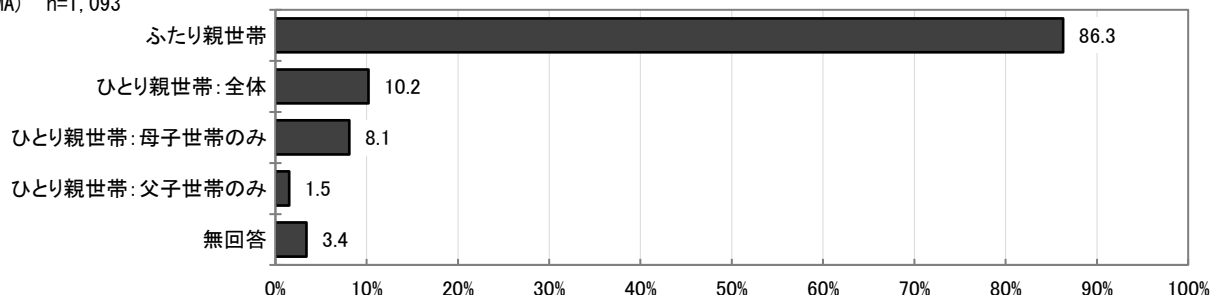
(SA) n=1,093



問6 変換 世帯状況 (MA)

「ふたり親世帯」が 86.3%で突出しています。「ひとり親世帯:全体」が 10.2%、「ひとり親世帯:母子世帯のみ」が 8.1%が続いています。

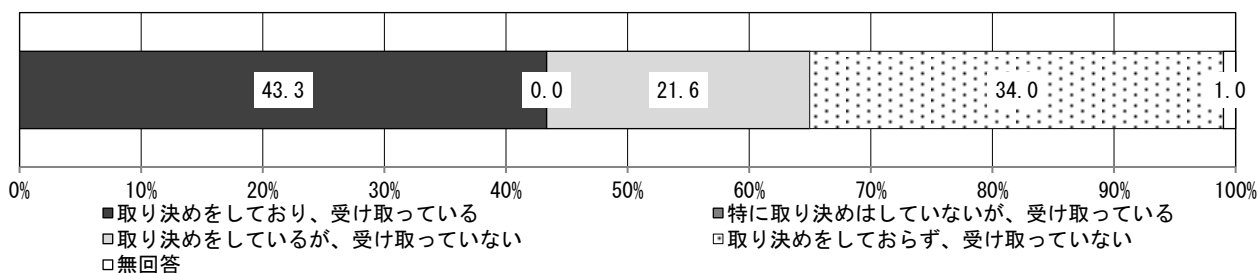
(MA) n=1,093



問7 養育費 (SA)

「取り決めをしており、受け取っている」が 43.3%で最も高く、次いで「取り決めをしておらず、受け取っていない」が 34.0%、「取り決めをしているが、受け取っていない」が 21.6%が続いています。

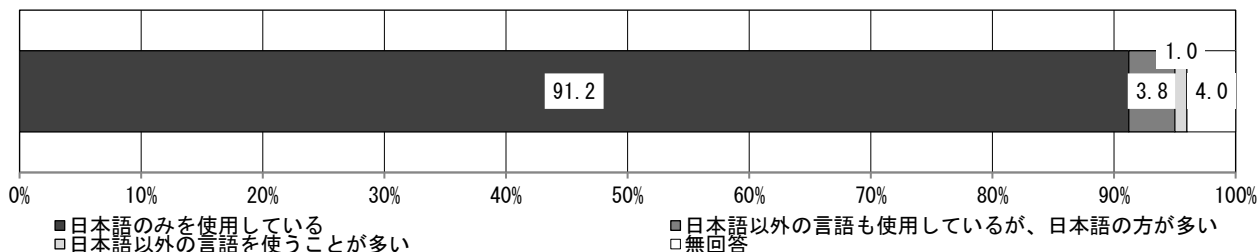
(SA) n=97



問8 日本語以外の言語使用 (SA)

「日本語のみを使用している」が91.2%を占めています。

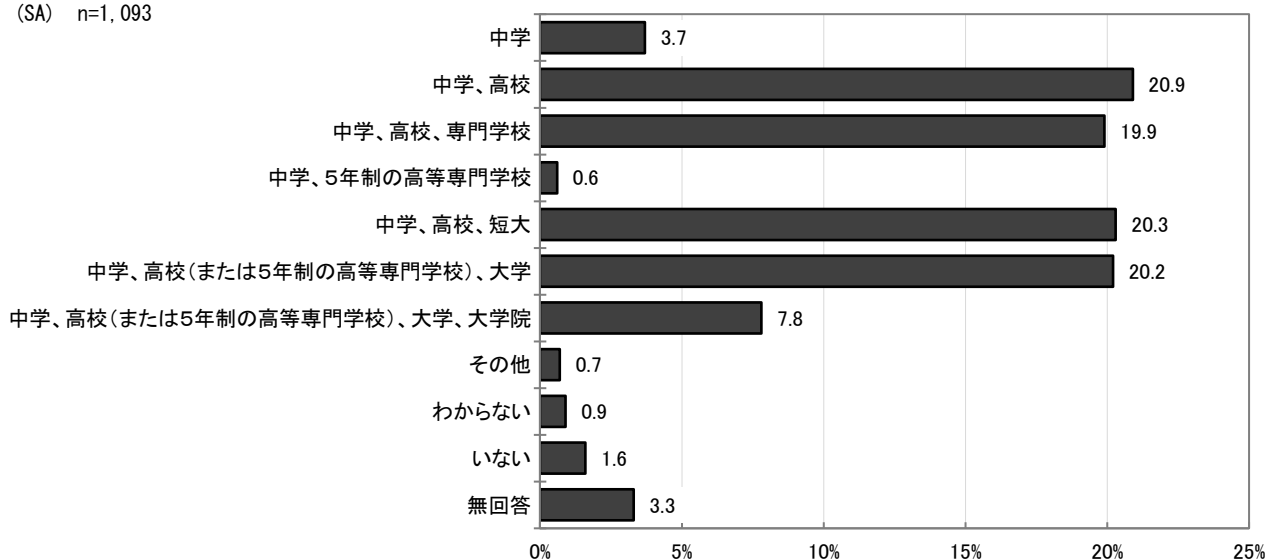
(SA) n=1,093



問9 a) 母親の学歴 (SA)

「中学、高校」が20.9%で最も高くなっています。次いで「中学、高校、短大」が20.3%、「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学」が20.2%が続いています。

(SA) n=1,093

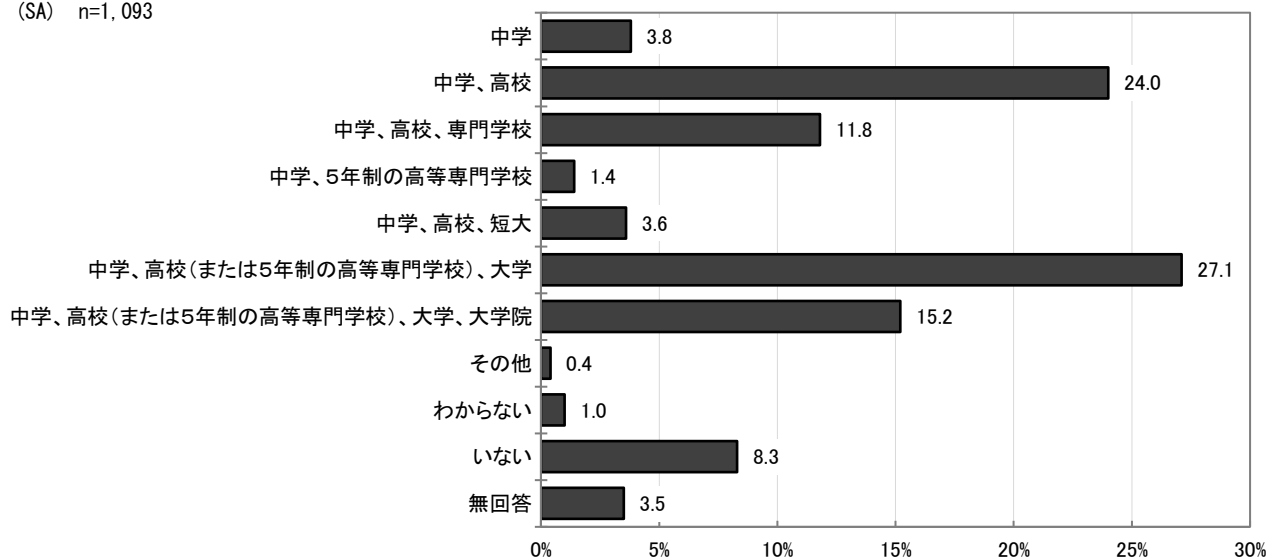


問9b) 父親の学歴(SA)

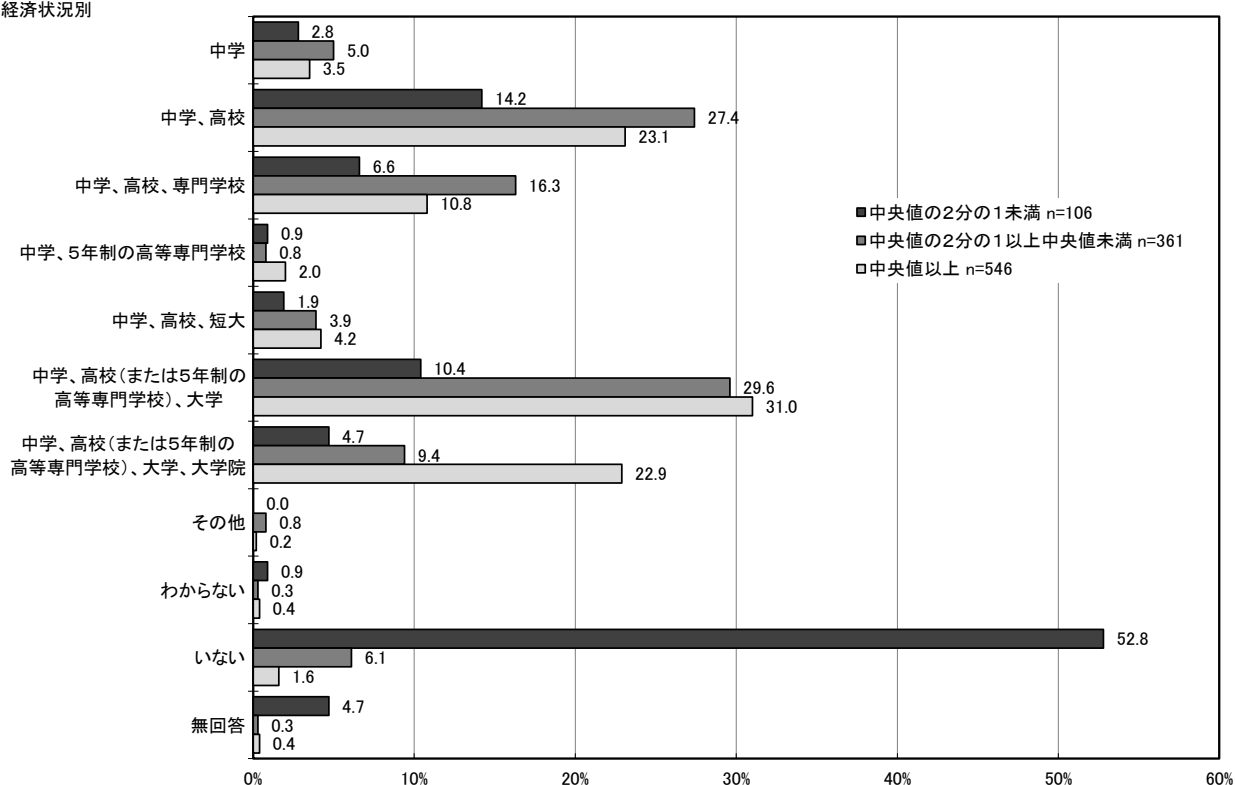
「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学」が27.1%で最も高くなっています。次いで「中学、高校」が24.0%、「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院」が15.2%が続いています。

“中央値の2分の1未満”では「いない」が高くなっており、“中央値以上”では「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学、大学院」が高くなっています。

(SA) n=1,093



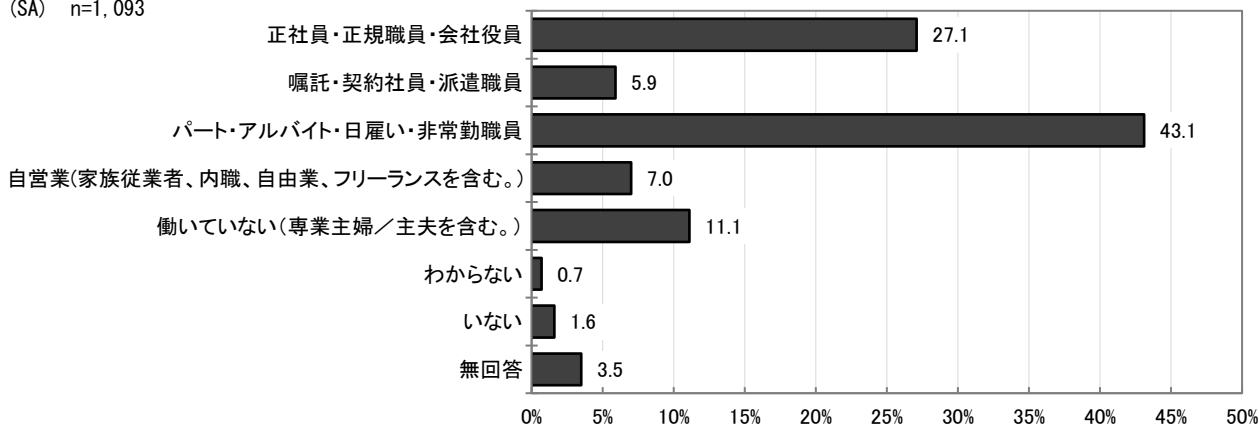
経済状況別



問 10a) 母親の就労状況 (SA)

「パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員」が 43.1%で最も高くなっています。次いで「正社員・正規職員・会社役員」が 27.1%、「働いていない(専業主婦／主夫を含む。)」が 11.1%で続いています。

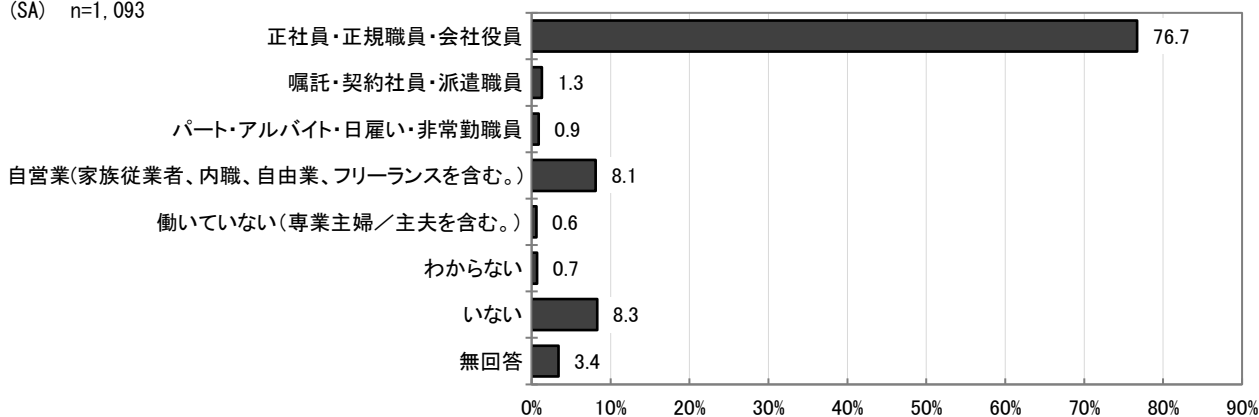
(SA) n=1,093



問 10b) 父親の就労状況 (SA)

「正社員・正規職員・会社役員」が 76.7%で突出しています。「いない」が 8.3%、「自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)」が 8.1%で続いています。

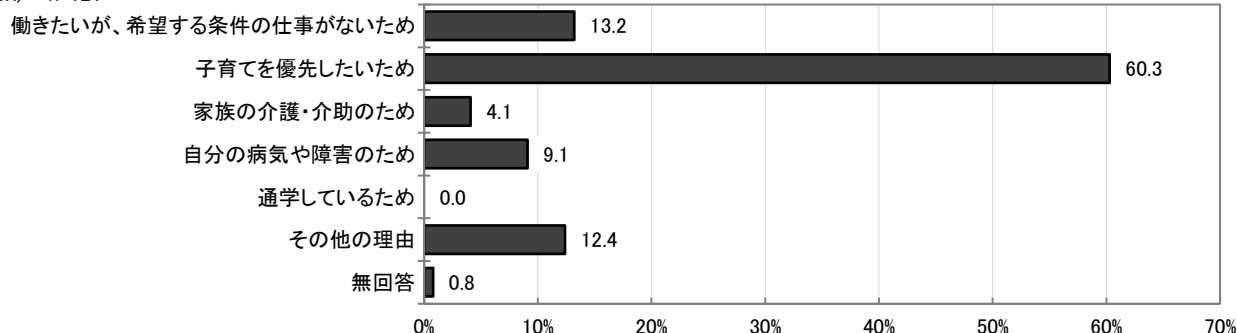
(SA) n=1,093



問 11a) 母親の働いていない理由 (SA)

「子育てを優先したいため」が 60.3%で突出しています。「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 13.2%、「その他の理由」が 12.4%で続いています。

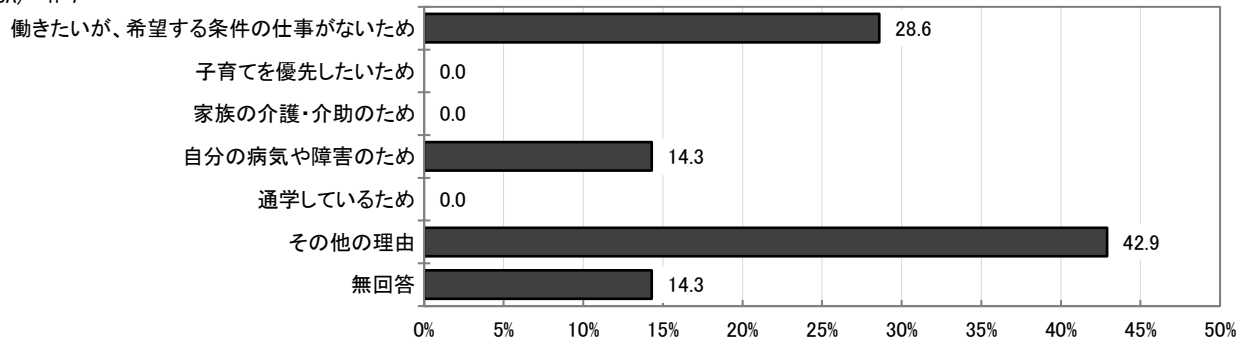
(SA) n=121



問 11b) 父親の働いていない理由 (SA)

「その他の理由」が 42.9%で最も高くなっています。次いで「働きたいが、希望する条件の仕事がないため」が 28.6%、「自分の病気や障害のため」が 14.3%で続いています。

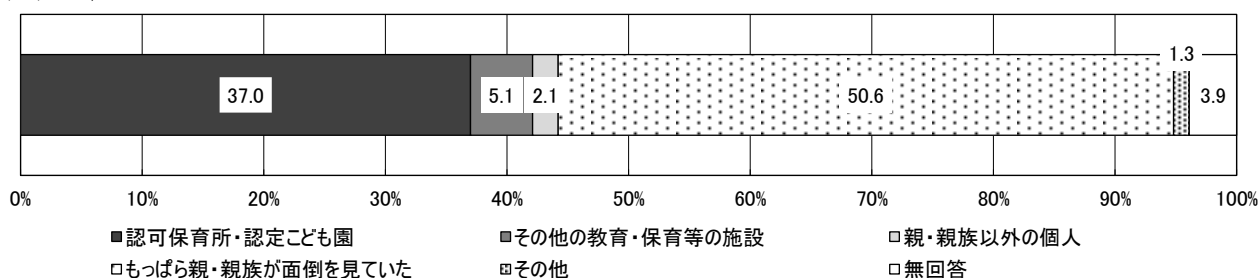
(SA) n=7



問 12 0～2 歳の教育保育施設 (SA)

「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が 50.6%で最も高くなっています。次いで「認可保育所・認定こども園」が 37.0%、「その他の教育・保育等の施設」が 5.1%で続いています。

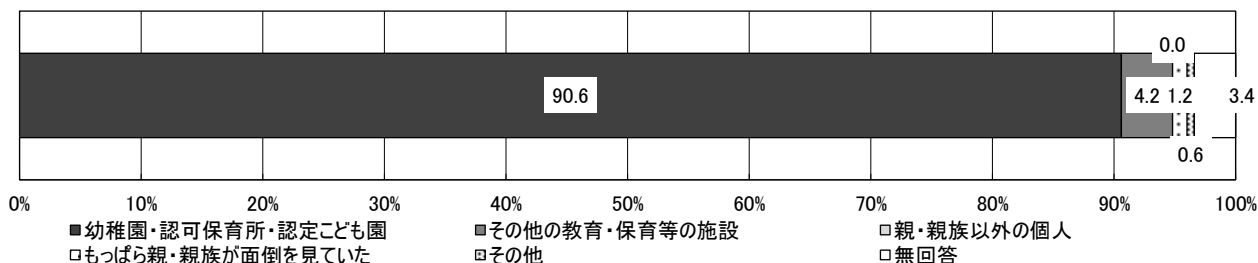
(SA) n=1,093



問 13 3～5 歳の教育保育施設 (SA)

「幼稚園・認可保育所・認定こども園」が 90.6% で突出しています。「その他の教育・保育等の施設」が 4.2%、「もっぱら親・親族が面倒を見ていた」が 1.2% で続いています。

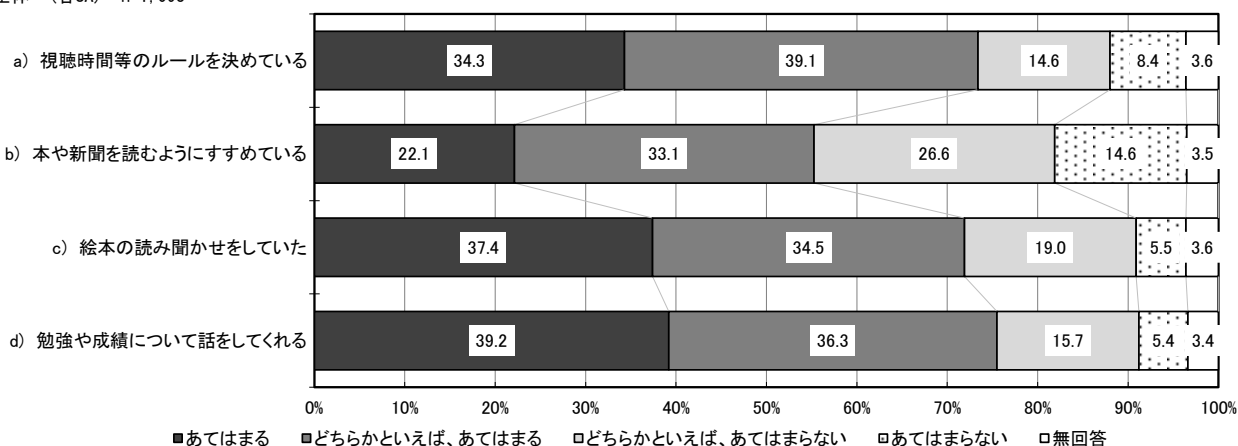
(SA) n=1,093



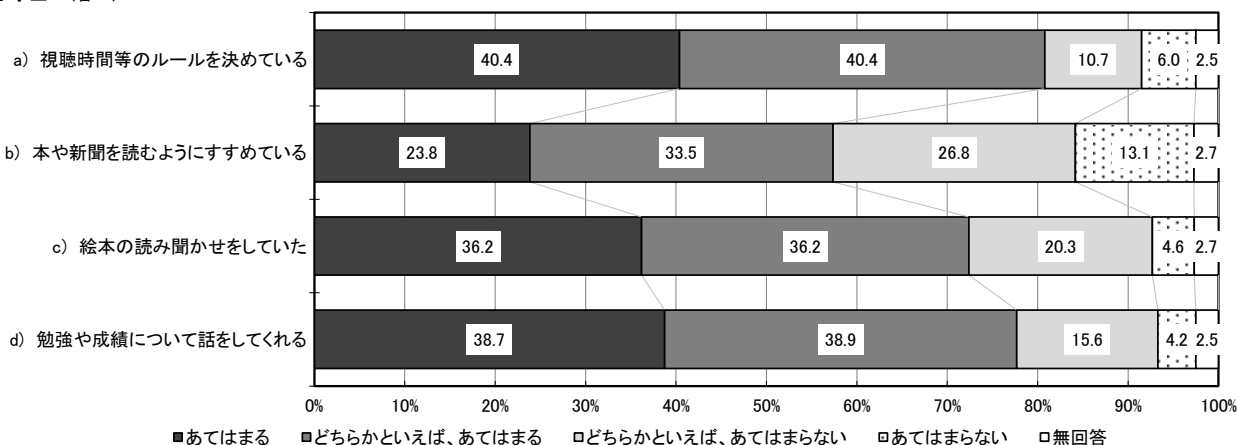
問 14 お子さんとの関わり方に次のことがどれくらいあてはまるか (各SA)

『b) 本や新聞を読むようにすすめている』では比較的「あてはまる」が低くなっています。
 “中学生”では“小学生”に比べて『a) 視聴時間等のルールを決めている』の「あてはまる」が低くなっています。

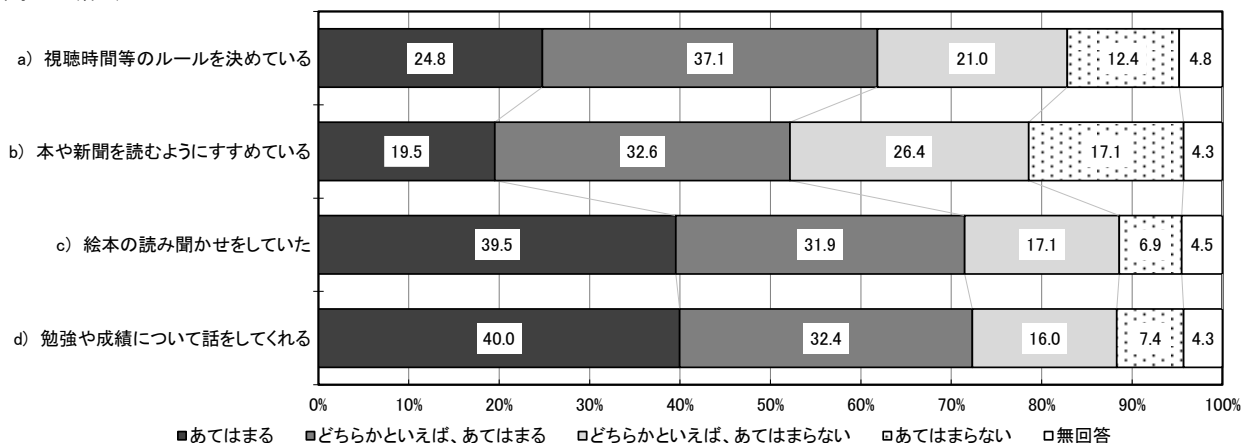
全体 (各SA) n=1,093



小学生 (各SA) n=671



中学生（各SA） n=420

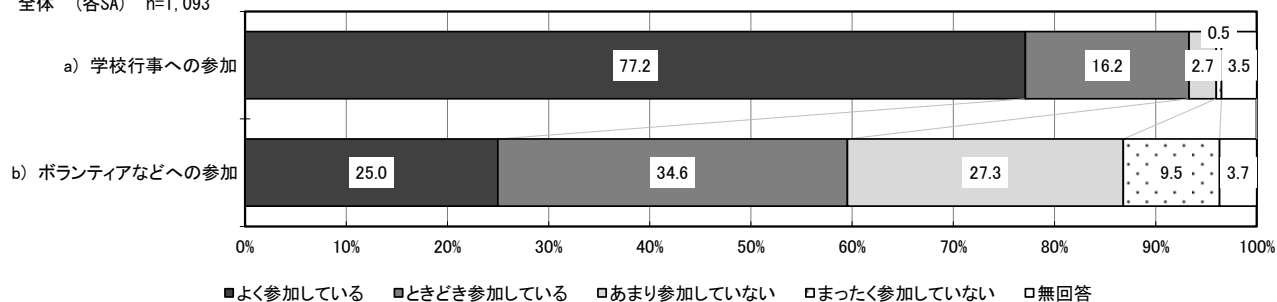


問 15 次のようなことをどの程度しているか (SA)

『a) 学校行事への参加』では「よく参加している」が 77.2%を占めています。

『b) ボランティアなどへの参加』では「ときどき参加している」が 34.6%で最も高く、次いで「あまり参加していない」が 27.3%、「よく参加している」が 25.0%が続いています。

全体（各SA） n=1,093

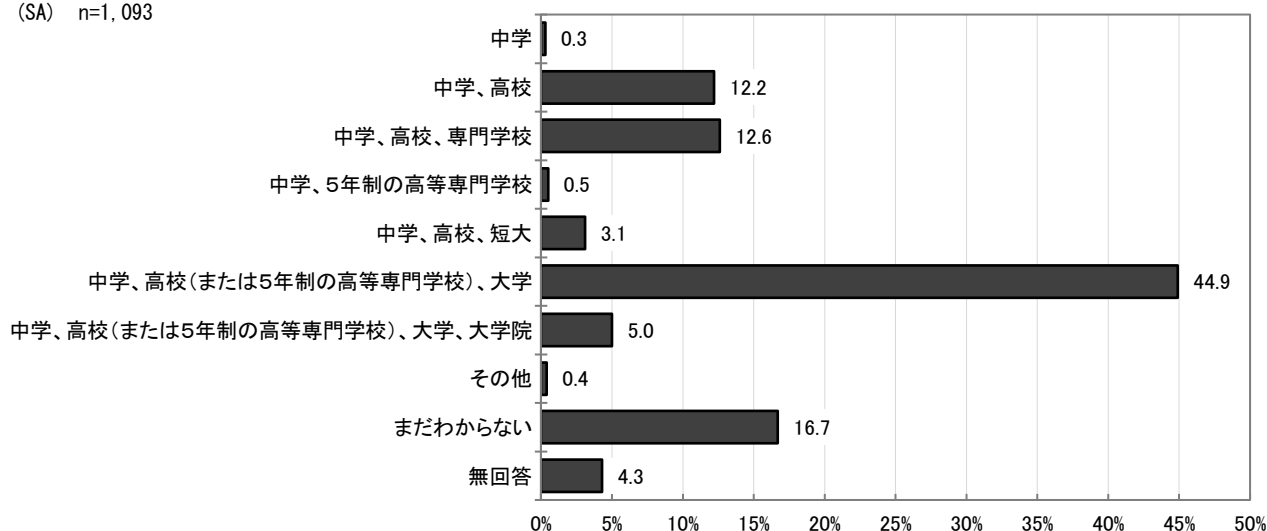


問 16 子どもの進学(SA)

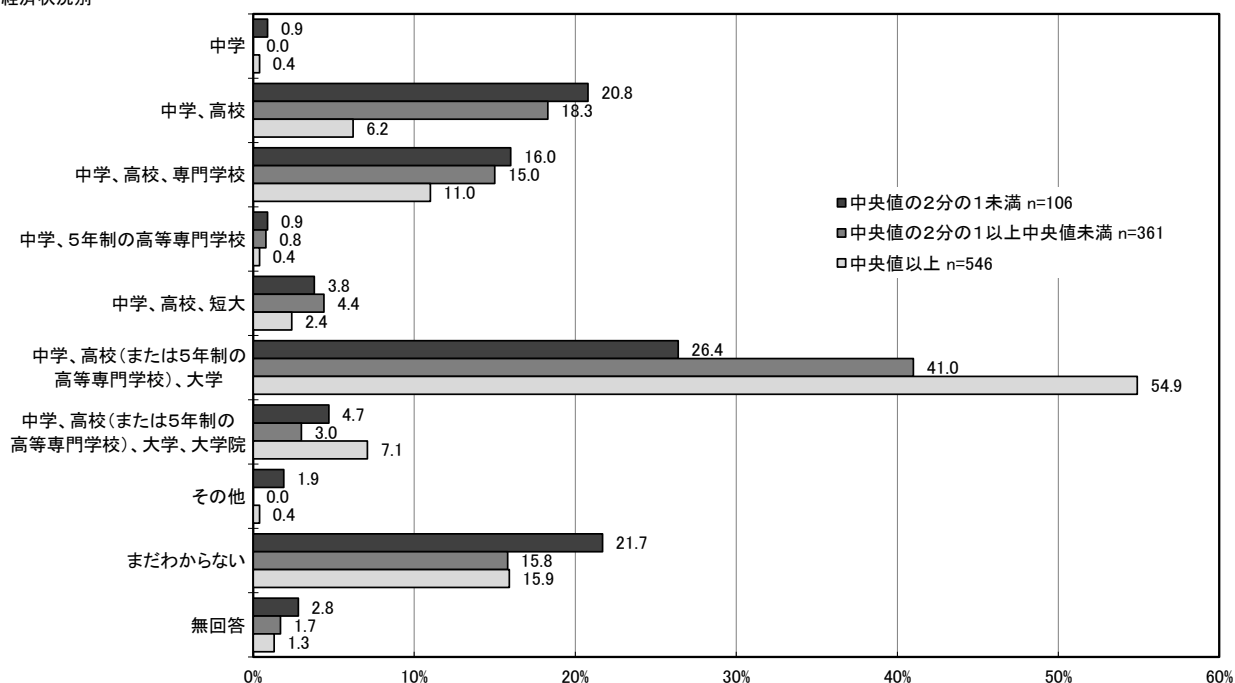
「中学、高校(または5年制の高等専門学校)、大学」が 44.9%で突出しています。「まだわからない」が 16.7%、「中学、高校、専門学校」が 12.6%で続いています。

“中央値の2分の1未満”は高校や専門学校までが比較的高くなっています。

(SA) n=1,093



経済状況別

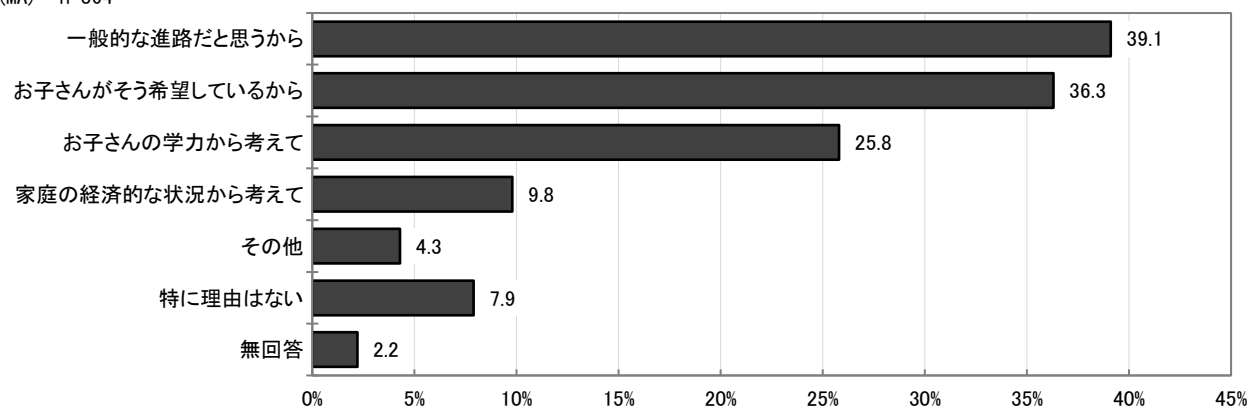


問 17 進路の理由 (MA)

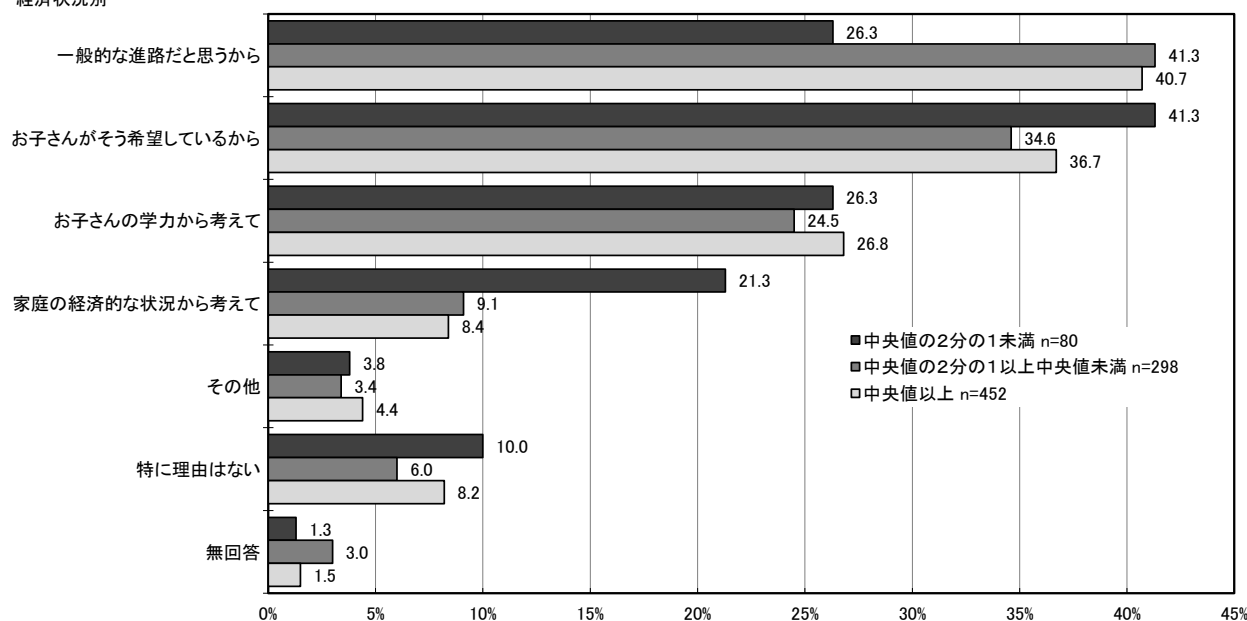
「一般的な進路だと思うから」が 39.1%で最も高くなっています。次いで「お子さんがそう希望しているから」が 36.3%、「お子さんの学力から考えて」が 25.8%で続いています。

“中央値の2分の1未満”では「お子さんがそう希望しているから」「家庭の経済的な状況から考えて」が比較的高くなっています。

(MA) n=864



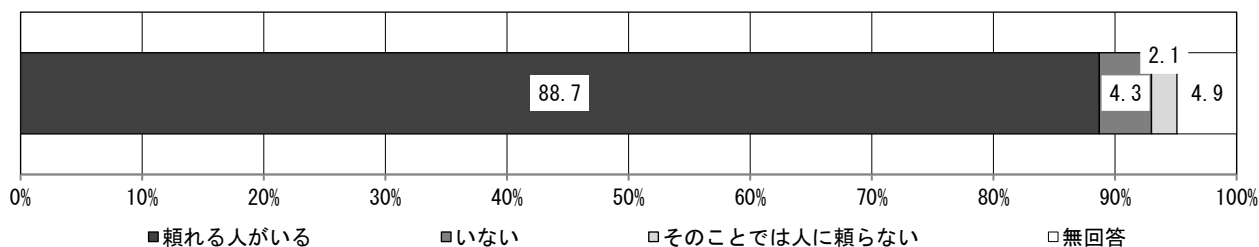
経済状況別



問 18a) 子育てに関する相談できる人 (SA)

「頼れる人がいる」が 88.7%を占めています。

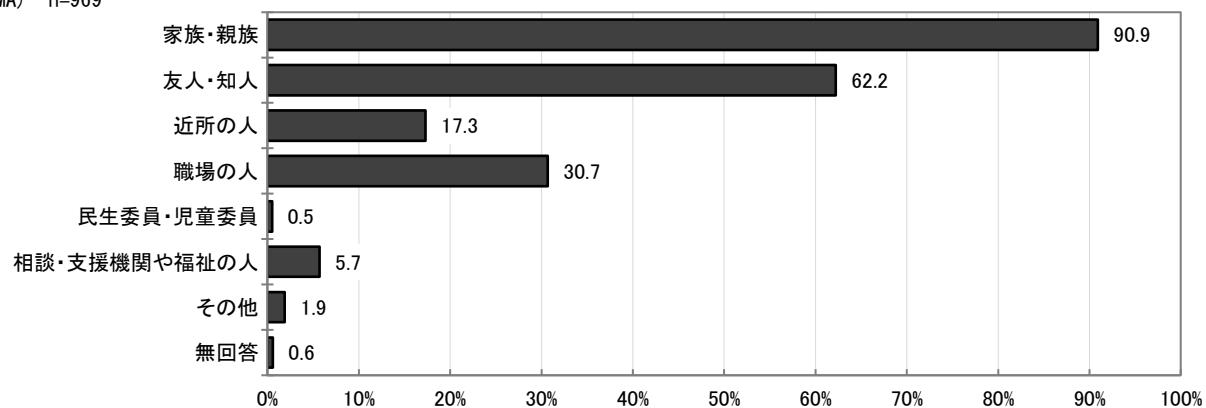
(SA) n=1,093



問 18a) - 1 それは誰 (MA)

「家族・親族」が 90.9%で最も高くなっています。次いで「友人・知人」が 62.2%、「職場の人」が 30.7%が続いています。

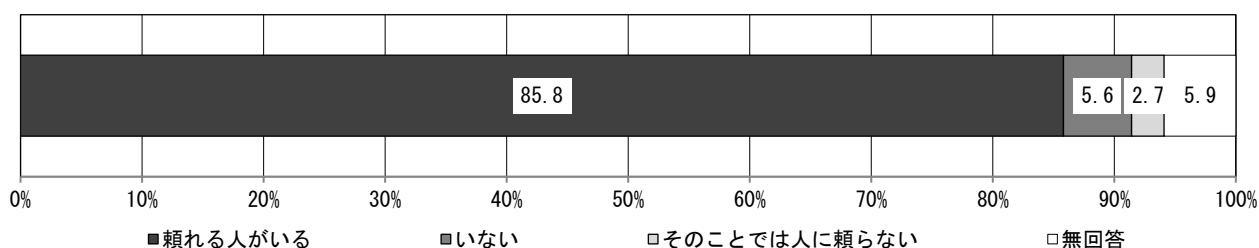
(MA) n=969



問 18b) 重要な事柄の相談できる人 (SA)

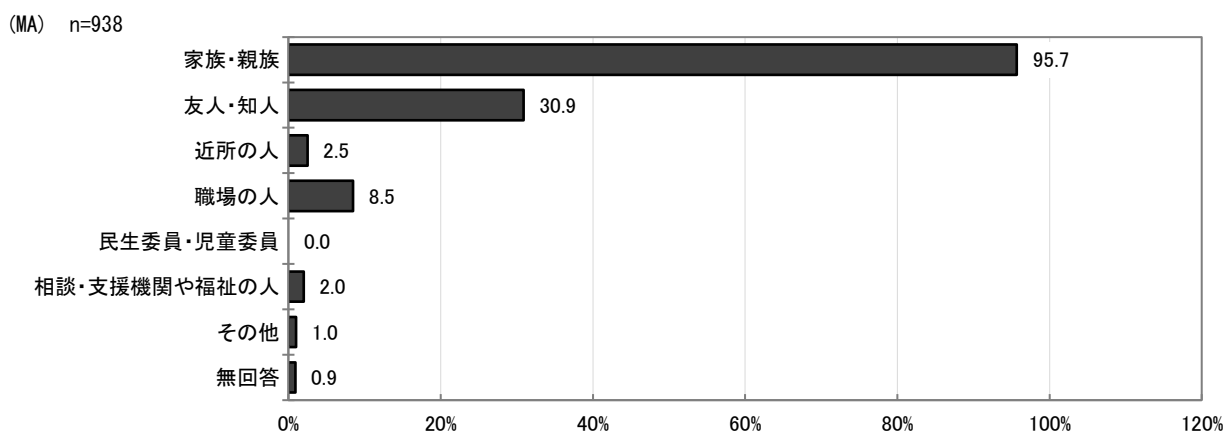
「頼れる人がいる」が 85.8%を占めています。

(SA) n=1,093



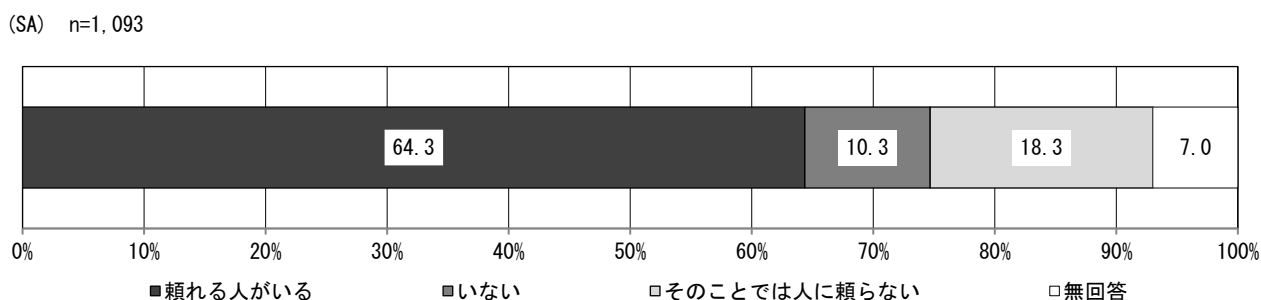
問 18b)－1 それは誰 (MA)

「家族・親族」が 95.7%で突出しています。「友人・知人」が 30.9%、「職場の人」が 8.5%が続いています。



問 18c) お金の援助できる人 (SA)

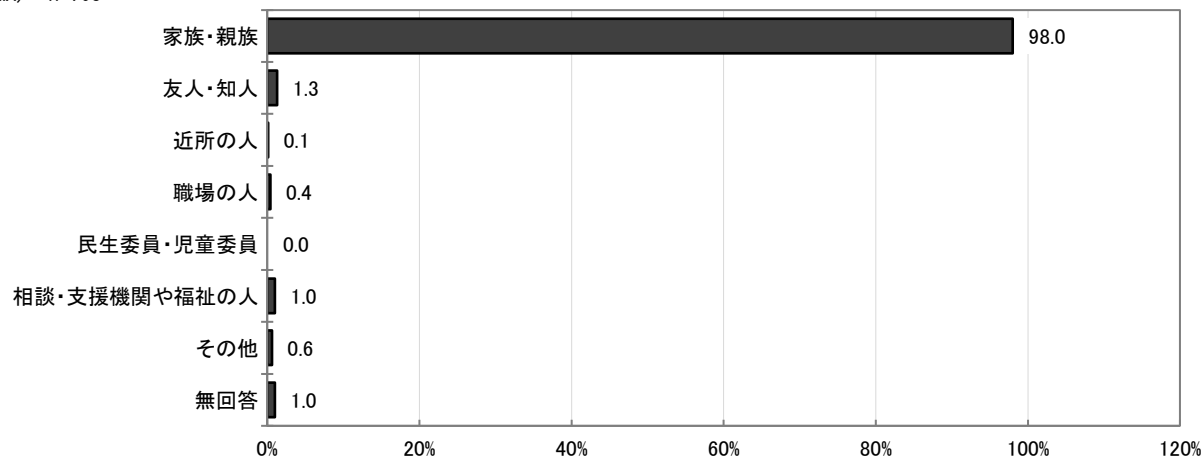
「頼れる人がいる」が 64.3%を占めています。



問 18c)－1 それは誰 (MA)

「家族・親族」が98.0%で突出しています。「友人・知人」が1.3%、「相談・支援機関や福祉の人」が1.0%で続いています。

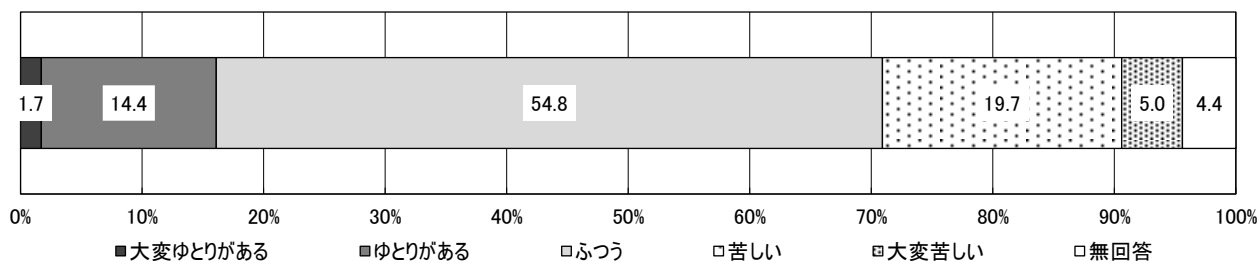
(MA) n=703



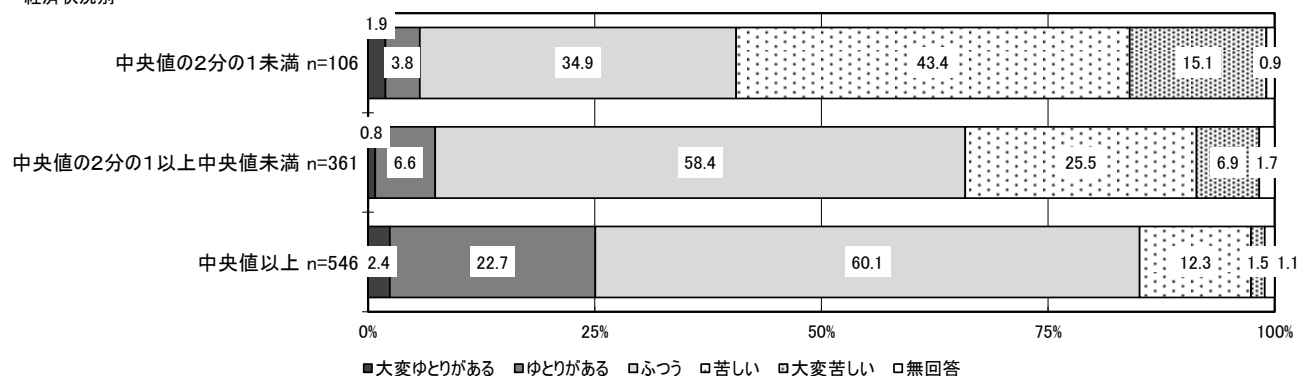
問 19 暮らしの状況 (SA)

「ふつう」が54.8%で突出しています。「苦しい」が19.7%、「ゆとりがある」が14.4%が続いています。
“中央値の2分の1未満”では「苦しい」「大変苦しい」が比較的高くなっています。

(SA) n=1,093



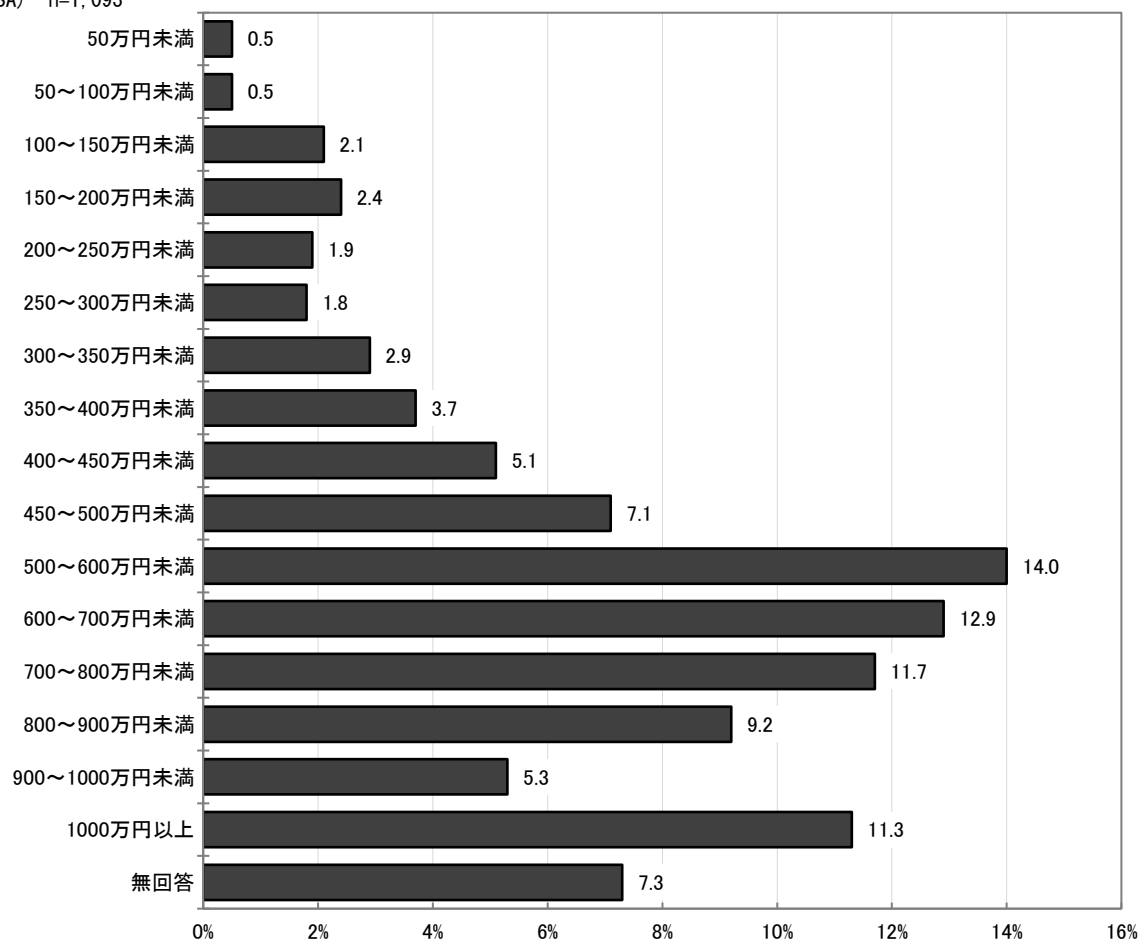
経済状況別



問 20 世帯年収 (SA)

「500～600 万円未満」が 14.0%で最も高くなっています。次いで「600～700 万円未満」が 12.9%、「700～800 万円未満」が 11.7%で続いています。

(SA) n=1,093

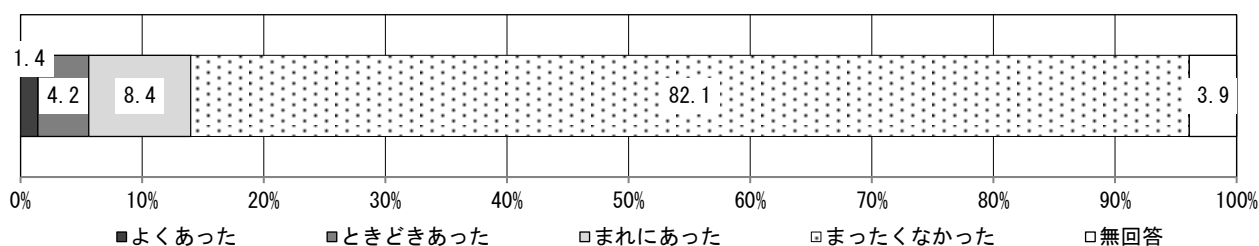


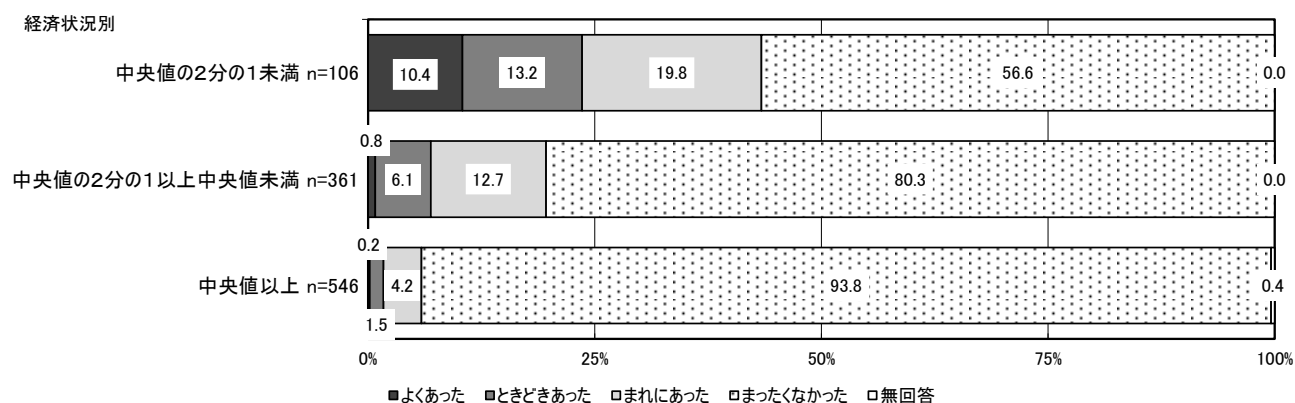
問 21 過去 1 年間にお金が無くて食料が買えなかったこと (SA)

「まったくなかった」が 82.1%を占めています。

“中央値の2分の1未満”では「よくあった」が1割以上となっています。

(SA) n=1,093



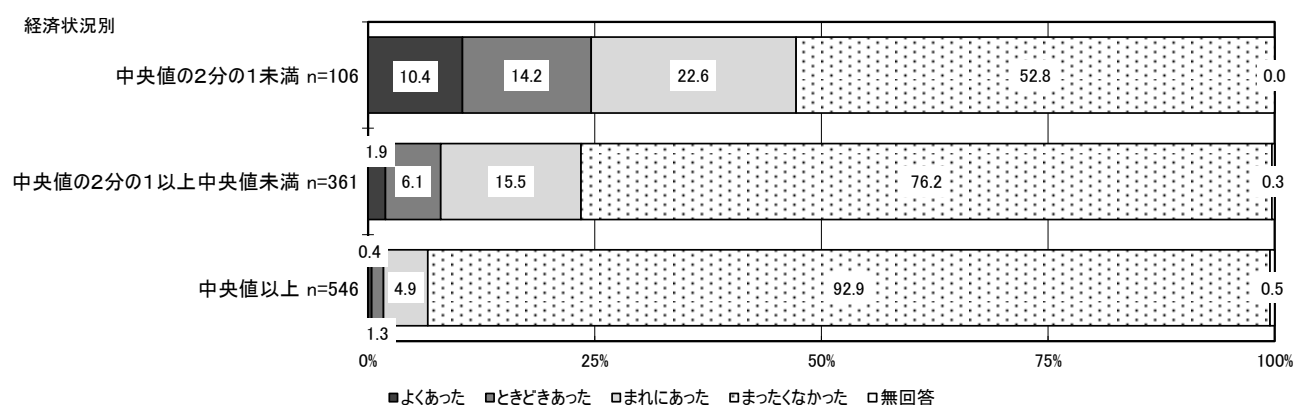
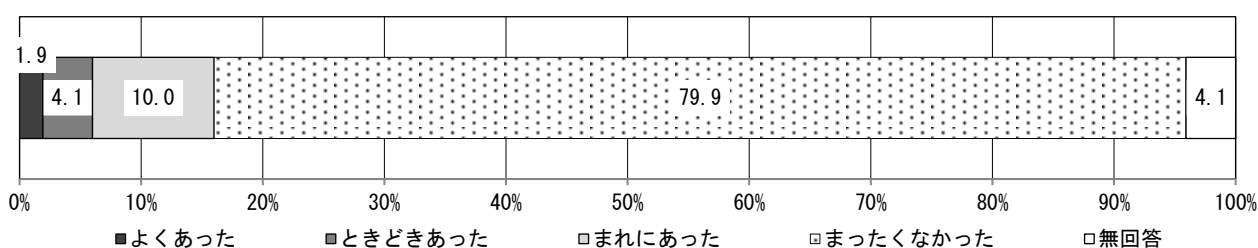


問 22 過去1年間に金が無くて衣服が買えなかったこと (SA)

「まったくなかった」が79.9%を占めています。

“中央値の2分の1未満”では「よくあった」が1割以上となっています。

(SA) n=1,093

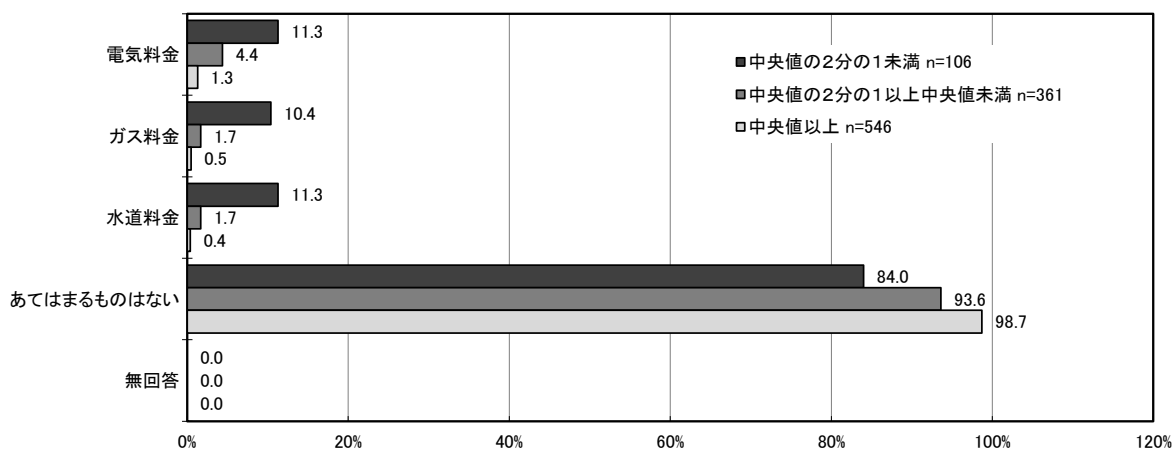
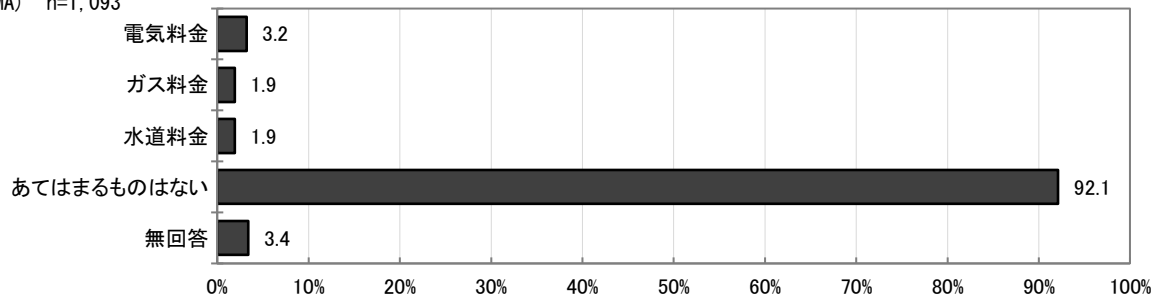


問 23 料金未払いになったこと (MA)

「あてはまるものはない」が 92.1%で突出しています。「電気料金」が 3.2%、「ガス料金」が 1.9%が続いています。

“中央値の2分の1未満”では各料金で未払いになったことが1割以上となっています。

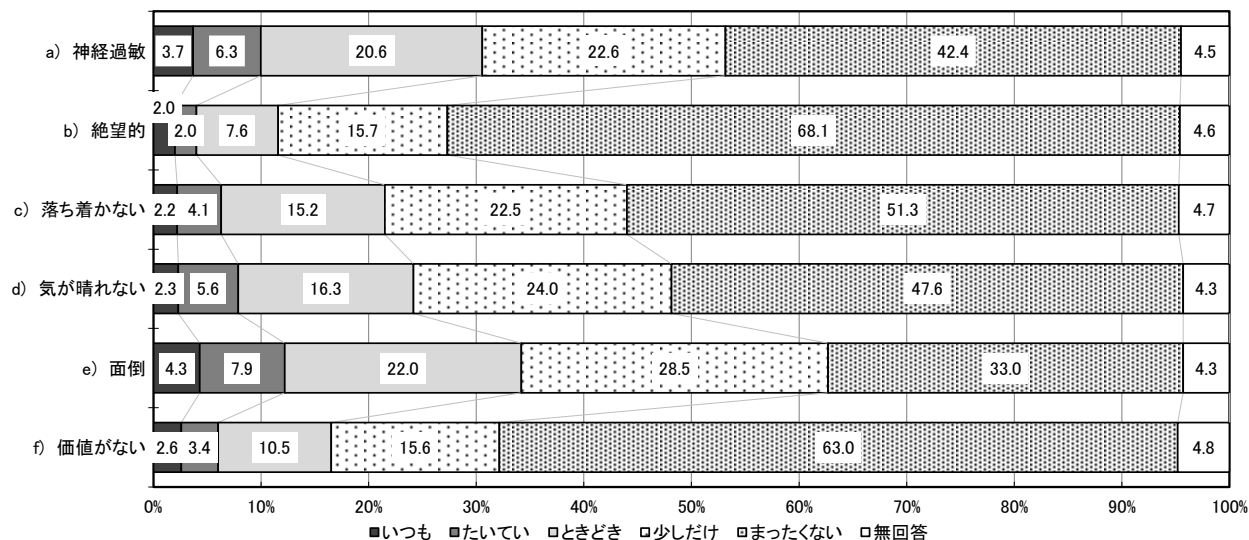
(MA) n=1,093



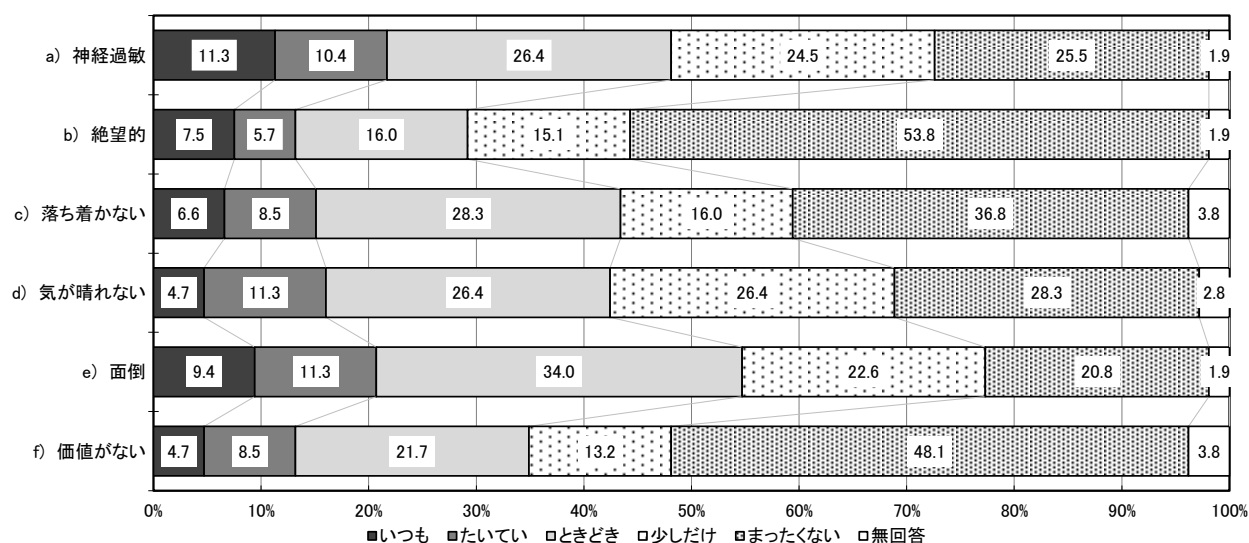
問 24 次のことについてこの 1 か月間のあなたの気持ち (各SA)

「まったくない」が 42.4% で突出しています。「少しだけ」が 22.6%、「ときどき」が 20.6% で続いています。
経済状況が“中央値の 2 分の 1 未満”では各項目で「いつも」「たいてい」が比較的高くなっています。

全体 (各SA) n=1,093



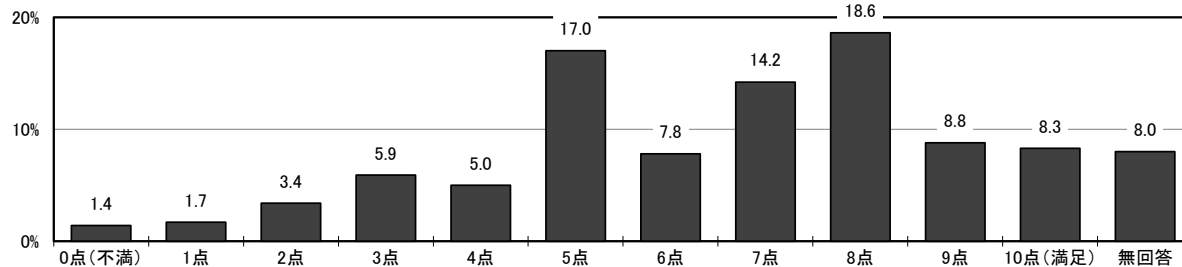
経済状況_中央値の 2 分の 1 未満 (各SA) n=106



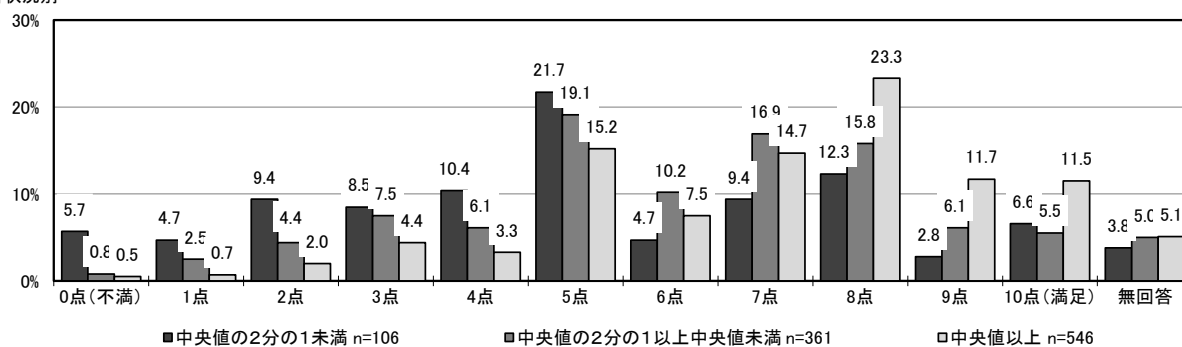
問 25 生活満足度（数量）

「8 点」が 18.6%で最も高くなっています。次いで「5 点」が 17.0%、「7 点」が 14.2%が続いています。等価世帯収入が低いほど満足度が低くなっています。

（数量） n=1,093



経済状況別



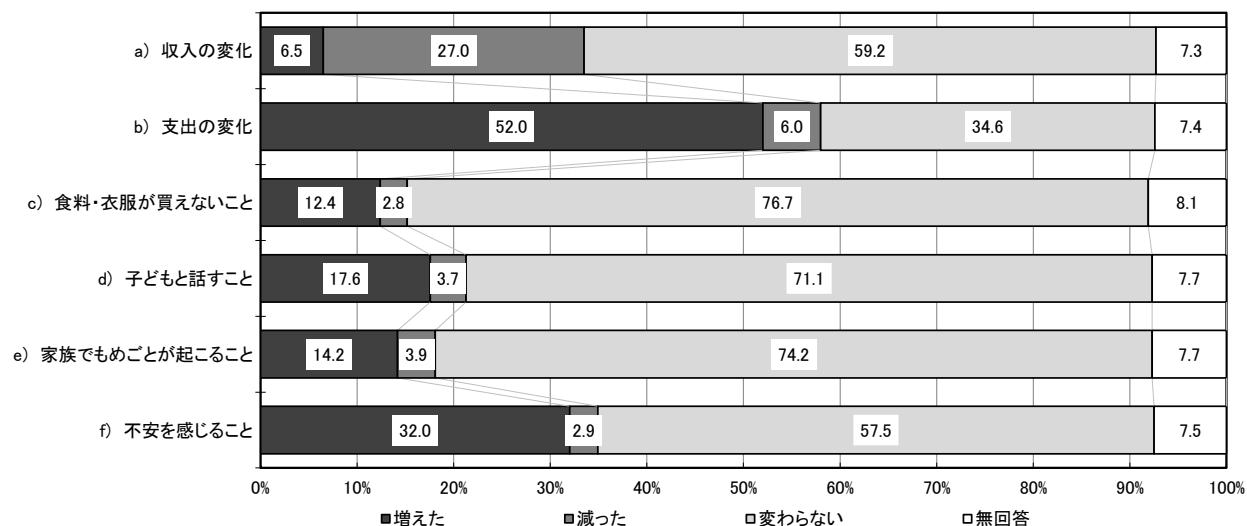
問 26 コロナ前とコロナ期間で変わったと思うこと(各SA)

増えたものは『b) 支出の変化』『f) 不安を感じること』となっています。

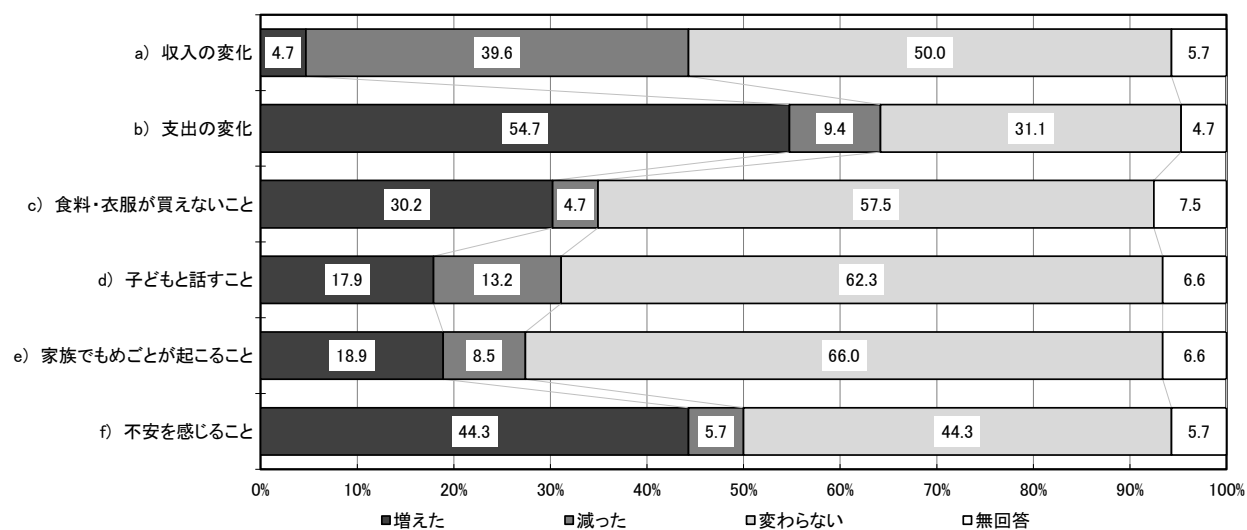
減ったものは『a) 収入の変化』となっています。

経済状況が“中央値の2分の1未満”では『b) 支出の変化』『f) 不安を感じること』が比較的高くなっています。

全体 (各SA) n=1,093



経済状況_中央値の2分の1未満 (各SA) n=106



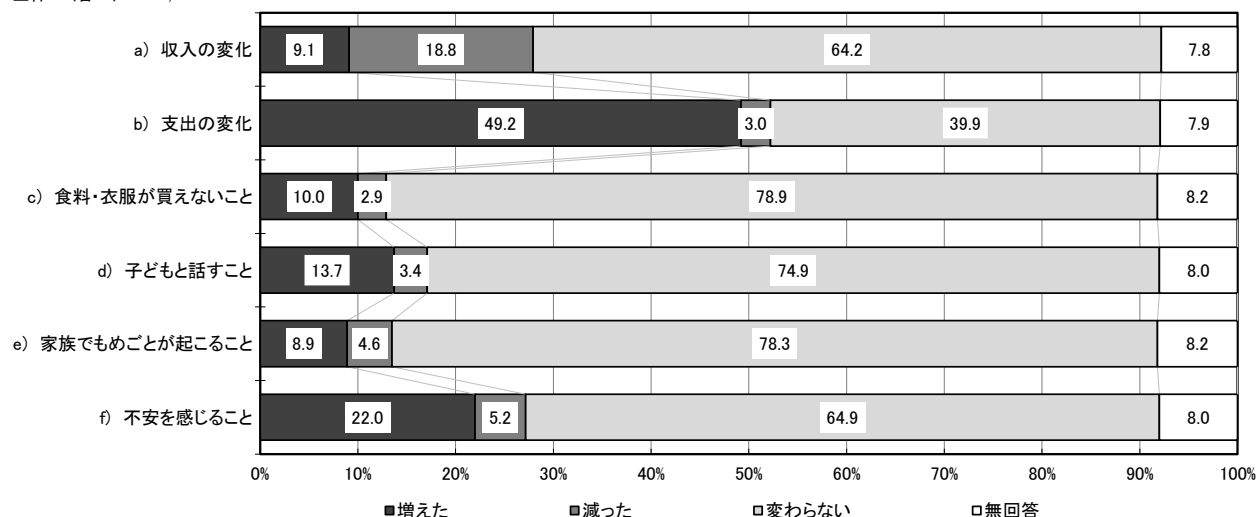
問 27 コロナ期間中と現在で変わったと思うこと (SA)

増えたものは『b) 支出の変化』となっています。

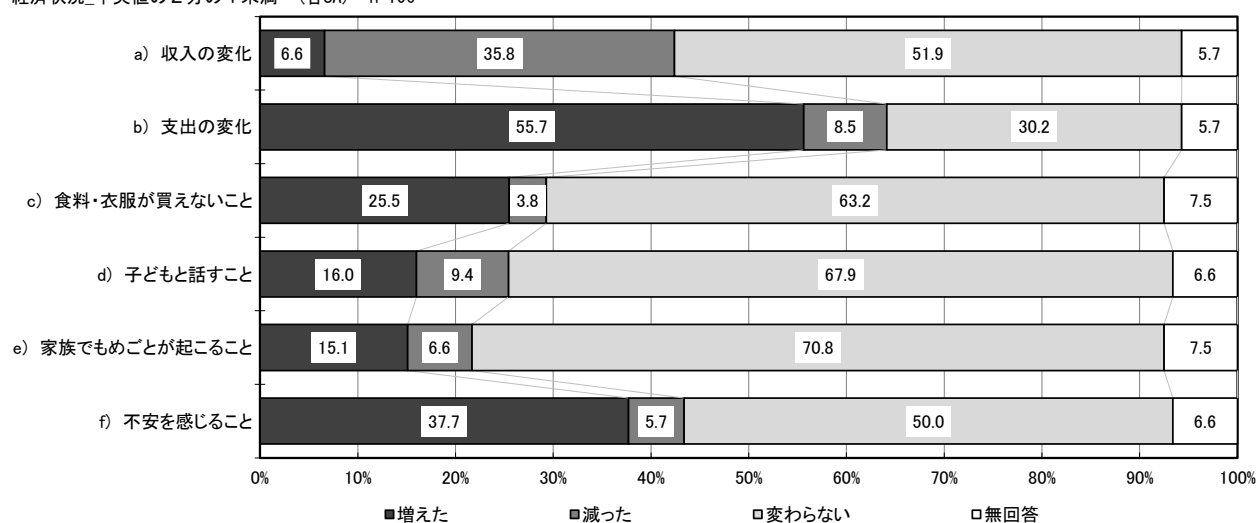
減ったものは『a) 収入の変化』となっています。

経済状況が“中央値の2分の1未満”では『b) 支出の変化』『c) 食料・衣服が買えないこと』『e) 家族でもめごとが起こること』『f) 不安を感じること』が比較的高くなっています。

全体 (各SA) n=1,093



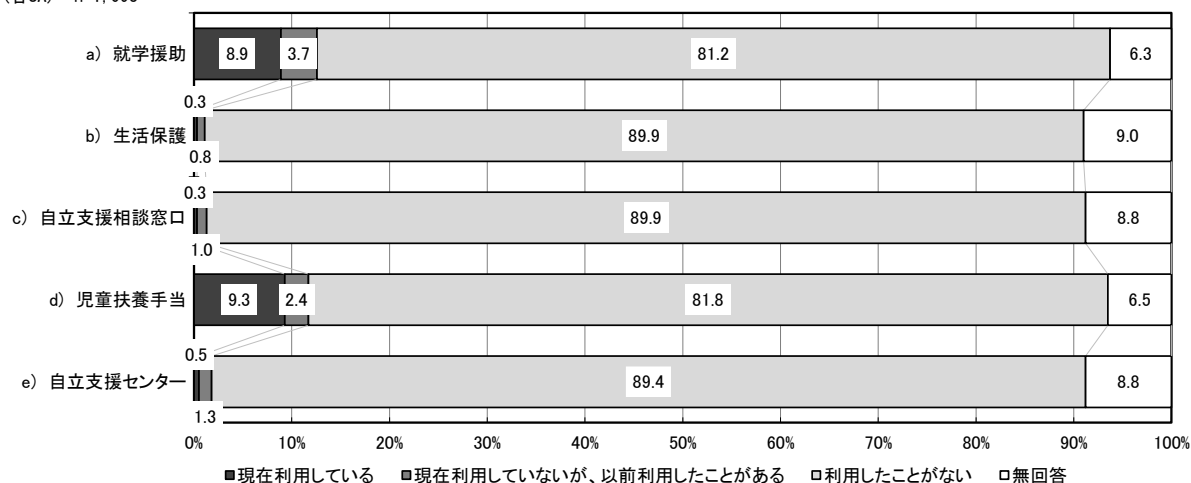
経済状況_中央値の2分の1未満 (各SA) n=106



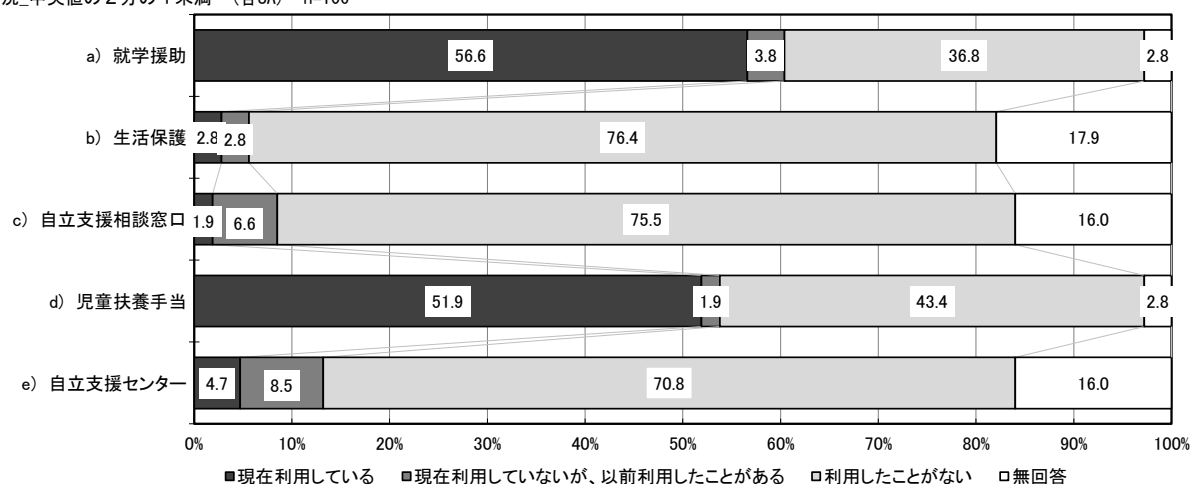
問 28 次の支援制度を利用したことがあるか(各SA)

『a) 就学援助』『d) 児童扶養手当』では「現在利用している」が比較的高くなっています。
経済状況が“中央値の2分の1未満”では『a) 就学援助』『d) 児童扶養手当』がかなり高くなっています。

全体 (各SA) n=1,093



経済状況_中央値の2分の1未満 (各SA) n=106

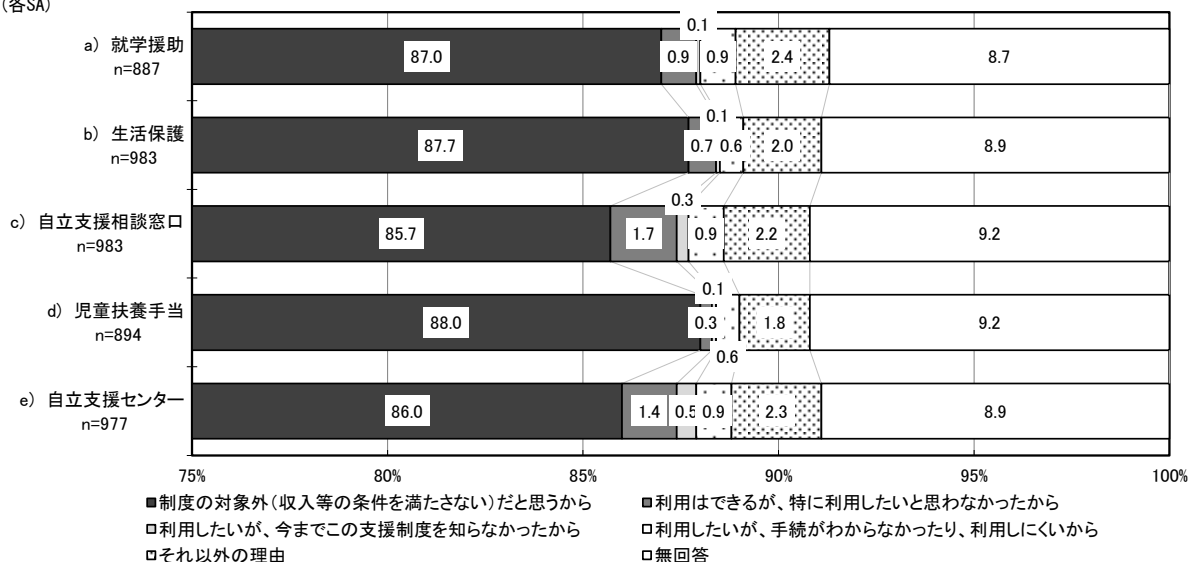


問 28- 1 利用したことがない場合の理由 (SA)

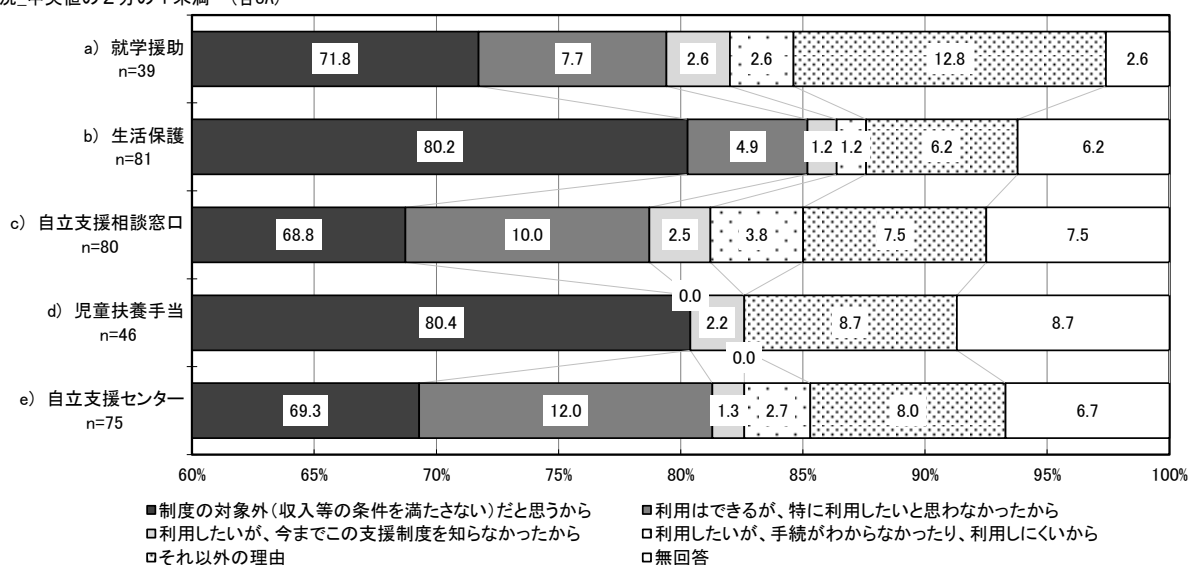
『c) 自立支援相談窓口』『e) 自立支援センター』では「利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから」が比較的高くなっています。

経済状況が“中央値の2分の1未満”では各項目で「利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから」が比較的高くなっています。

全体 (各SA)



経済状況_中央値の2分の1未満 (各SA)

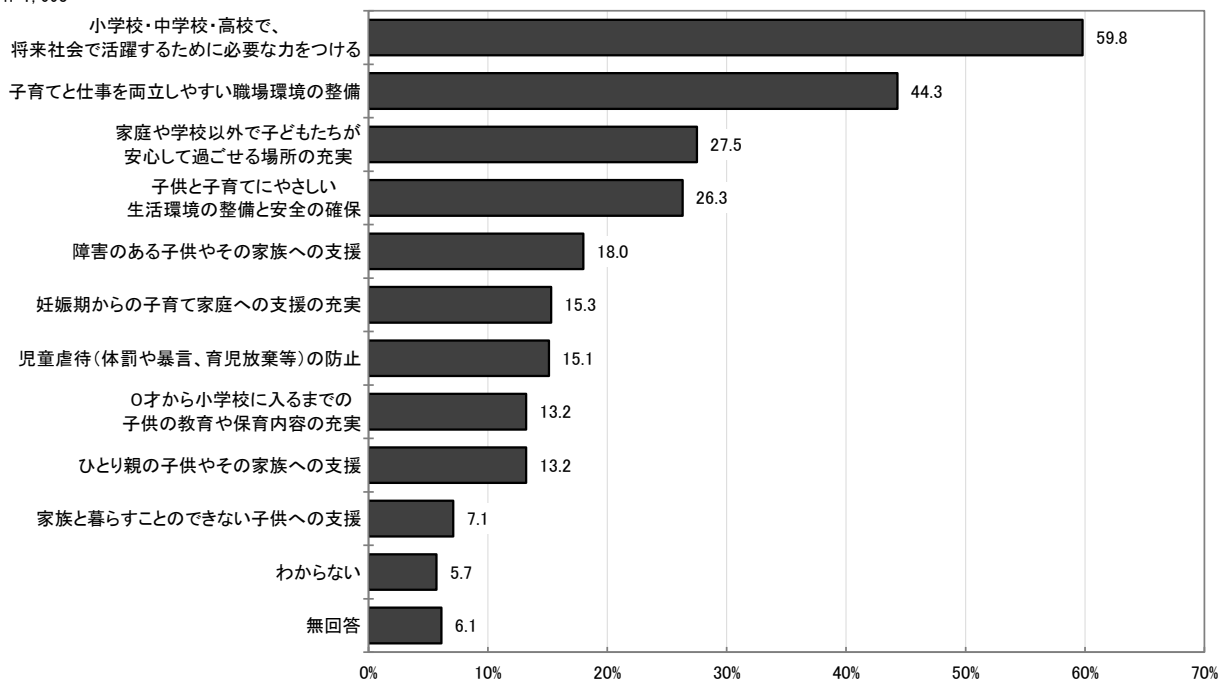


問 29 特に力を入れてほしいこと (MA)

「小学校・中学校・高校で、将来社会で活躍するために必要な力をつける」が 59.8%で最も高くなっています。次いで「子育てと仕事を両立しやすい職場環境の整備」が 44.3%で続いています。

“中央値の2分の1未満”では「ひとり親の子供やその家族への支援」が比較的高くなっています。

(MA) n=1,093



経済状況別

